

「実施形態」が「未定」となっている授業の実施形態を確認したい場合は、その授業の担当教員へお問い合わせください。

2023年度

(令和5年度)

## 工学部

# 授業時間割表・開講科目一覧表

### 目次

0	授業履修・単位修得にあたっての注意事項	1	(更新日: )
1	機械工学科	4	(更新日: 2023.4.06)
2	電子・物理工学科	10	(更新日: 2023.3.27)
3	電気情報工学科	22	(更新日: )
4	化学バイオ工学科	28	(更新日: 2023.9.05)
5	建築学科	36	(更新日: 2023.9.25)
6	都市学科	42	(更新日: 2023.9.25)
7	各学科の授業時間割表について	48	(更新日: )
8	2023年度授業日程	49	(更新日: )

目次内の青字部分をクリックすると該当ページに遷移します。

## 授業履修・単位修得にあたっての注意事項

### 科目の閉講について

大阪公立大学開学にともなうカリキュラム改編のため、以下の大阪市立大学工学部専門科目については、順次閉講します。

当該科目の履修を予定している学生は、計画的に履修を進めてください。

### 最終開講年度／学期一覧

提供学科	科目名	配当年次	単位数	最終開講年度	学期	大阪公立大学 科目の読替対応
機械	創成設計論	3	2	2023	後期	なし
	固体電子論	3	2	2023	前期	なし
	セラミック材料学	2	2	2023	前期	なし
電気情報	電気情報工学実験 A	2	2	2023	前期	なし
	電気情報工学実験 B	2	2	2023	後期	なし
	応用情報Ⅱ	3	2	2023	前期	なし
	応用情報Ⅲ	3	2	2023	後期	なし
	電気電子応用Ⅰ	3	2	2023	前期	なし
	電気電子応用Ⅱ	3	2	2023	後期	なし
化学バイオ	安全工学概論	3	2	2023	前期	なし
	環境分析化学	2	2	2023	後期	なし
建築	現代建築フォーラム	3	2	2023	後期	なし
	建築コンピュータグラフィックス	3	2	2023	後期	なし
都市	都市デザイン演習Ⅱ	3	4	2023	前期	なし
	都市計画・建築史	1	1	2023	前期	なし
	都市工学のための化学基礎	1	2	2023	後期	なし
	構造力学Ⅰ演習	1	1	2023	後期	なし
	環境評価学	3	2	2023	後期	なし
	地圏環境工学	3	2	2023	後期	なし
	気圏環境工学	3	2	2023	後期	環境汚染制御 (2025年開講)
	景観デザイン	3	2	2024	後期	なし

### 1・2年次の科目について

2022年度より大阪公立大学が開学し、1・2回生は大阪公立大学所属となります。

大阪市立大学工学部専門科目の時間割は3回生以上が対象となり、1・2回生欄はありません。

1・2年次の専門科目は3回生欄に青字で表記されますのでご注意ください。

これらの科目は便宜上、時間割表やその他の場面で「再履修科目」「再履修者用科目」といった表現をしますが、

未修得者（その科目を履修したが単位を取れなかった者）だけでなく、

未履修者（その科目を履修したことが無い者）も履修できます。

## 工学部専門科目

大阪市立大学の一部の科目に於いて、大阪公立大学や大阪府立大学と合同で授業が実施されます。工学部専門科目では、以下の科目が該当します。授業に関する各種掲示など、大阪公立大学の授業名で発信される場合がありますのでご注意ください。

◎履修登録、UNIPA 時間割、成績は大阪**市立**大学の科目名（履修要覧に載っている科目名）で表示されます。

◎2023 年度授業時間割では、大阪市立大学の科目名と大阪公立大学の授業名が同じ場合は”（授業名）”と記載し、異なる場合は両方の名称を”市大科目名/公立大授業名”と併記しています。

提供学科	大阪市立大学の科目名	大阪公立大学の授業名
	履修要覧に載っている科目名 履修登録・UNIPA 時間割・成績に 表示される科目名	Moodle や授業に関する各種掲示で 使用される授業名
電子・物理	電子・物理工学基礎	電子物理工学概論 2（中百舌鳥開講）
電子・物理	プログラミング言語	プログラミング入門 A （中百舌鳥・基幹教育科目）
電子・物理	電磁気学 I 演習	電磁気学演習（中百舌鳥開講）
電子・物理	統計力学 I	統計物理学 1（中百舌鳥開講）
電子・物理	量子力学 I	量子力学 1（中百舌鳥開講）
電子・物理	量子力学 II	量子力学 2（中百舌鳥開講）
電子・物理	アナログ電子回路学	アナログ電子回路学（中百舌鳥開講）
電子・物理	電気回路学基礎	電気回路学（中百舌鳥開講）
電子・物理	電気回路学基礎演習	電気回路学演習（中百舌鳥開講）
化学バイオ	物理化学 I	物理化学序論
化学バイオ	有機化学 I	基礎有機化学（基幹教育科目）
化学バイオ	化学バイオ工学論	化学バイオ工学論
化学バイオ	高分子材料工学	高分子材料工学
化学バイオ	生化学 I	生化学 1
化学バイオ	物理化学 II	物理化学 1B
化学バイオ	物理化学 III	物理化学 2B
化学バイオ	分析化学 I	分析化学 B
化学バイオ	無機化学 I	無機化学序論
化学バイオ	無機構造化学	無機化学 1
化学バイオ	有機化学 II	有機化学 1B
化学バイオ	有機化学 III	有機化学 2B
化学バイオ	生物化学基礎	生物化学基礎
化学バイオ	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論
化学バイオ	産業微生物学	産業微生物学
化学バイオ	生物化学工学基礎	生物化学工学基礎
化学バイオ	生化学 III	生化学 2

提供学科	大阪市立大学の科目名	大阪公立大学の授業名
	履修要覧に載っている科目名 履修登録・UNIPA 時間割・成績に 表示される科目名	Moodle や授業に関する各種掲示で 使用される授業名
建築	建築構法	建築構法
建築	建築プロジェクトスタディ	建築プロジェクトスタディ
建築	造形演習 I	造形実習 1
建築	建築環境工学 I	建築環境工学 1
建築	建築基礎製図	建築基礎製図
建築	建築計画総論	建築計画総論
建築	建築構造材料実験	建築構造材料実験
建築	建築構造力学 I	建築構造力学 1
建築	建築構造力学演習	建築構造力学演習
建築	建築構造力学序説	建築構造力学序説
建築	建築材料学	建築材料学
建築	建築設計演習 I	建築設計演習 1
建築	建築デザイン I	建築デザイン 1
建築	建築防災・防火論	建築防災・防火論
建築	造形演習 II	造形実習 2
建築	建築環境工学入門	建築環境工学入門
都市	計画数理演習	計画数理演習
都市	都市学入門	都市学入門
都市	環境化学	環境計測学
都市	環境生態学	環境生態学
都市	基礎流体力学	基礎流体力学
都市	構造力学 I	構造力学 1
都市	交通環境工学	交通環境工学
都市	水理学	水理学
都市	測量学 I	測量学 1
都市	測量学 I 実習及び製図(都市学科)	測量学実習
都市	製図・設計演習	製図・設計演習
都市	プログラミング演習	プログラミング演習
都市	都市環境学	都市環境学
都市	都市計画 I	都市計画 1
都市	土質力学 I	土質力学 1
都市	基礎移動現象論	基礎移動現象論
都市	都市気象学	都市気象学
都市	都市デザイン演習 I	都市計画・デザイン演習
共通	工業科教育法 I	工業科教育法 1A (中百舌鳥開講)
共通	職業指導	職業指導

## 機械工学科 開講科目一覧表 (1/2)

科 目 名		担 当 者	科目ナンバー
基 礎 力 学 I	(再)	(加藤 健司)・(川合 忠雄)	TLBLR1100
基 礎 力 学 II	(再)	中谷 隼人	TLBLR1140
材 料 力 学 I	(再)	内田 真	TLBLR1130
材 料 力 学 II	(再)	山崎 友裕	TLBLR1131
機 械 材 料 学	(再)	兼子 佳久	TLBLR1171
材 料 基 礎 学 I	(再)	兼子 佳久	TLMLR1170
材 料 力 学 演 習	(再)	内田 真・山崎 友裕	TLBES1132
流 体 工 学	(再)	(加藤 健司)	TLBLR2220
熱 力 学 I	(再)	伊與田 浩志	TLBLR2210
固 体 力 学	(再)	山崎 友裕	TLBLS2235
機 械 設 計	(再)	(川合 忠雄)	TLELR2234
熱 力 学 II	(再)	増田 勇人	TLELS2211
流 体 力 学 I	(再)	脇本 辰郎	TLELS2221
振 動 工 学	(再)	川合 忠雄	TLSLR2241
制 御 工 学 I	(再)	瀧山 武	TLSLR2250
制 御 工 学 II	(再)	大島 信生	TLSLS2251
数 値 計 算 法	(再)	内田 真・瀧山 武・大森 健史	TLSLS2280
材 料 基 礎 学 II	(再)	(前原 泰裕)	TLMLS2273
材 料 科 学	(再)	金崎 順一	TLMLR2272
セ ラ ミ ッ ク 材 料 学	(再)	(横川 善之)	TLMLS2274
材 料 強 度 学	(再)	多根 正和	TLMLS2233
コンピュータプログラミング法	(再)	今津 篤志・高田 洋吾	TLPLR2291
機 械 製 図	(再)	(西原 一嘉)	TLPER2295
機 械 工 学 演 習 A	(再)	(加藤 健司)・伊與田 浩志	TLBES2292
機 械 工 学 演 習 B	(再)	(川合 忠雄)・瀧山 武	TLBES2293
機 械 工 学 演 習 C	(再)	脇本 辰郎・増田 勇人	TLBES2294
○ 工 業 数 学 I		松岡 千博	TZMAT2001
○ 工 業 数 学 II		松岡 千博	TZMAT2002
○ 工 業 数 学 III		松岡 千博	TZMAT2003
○ 創 成 設 計 論		(高山 直彦)	TLBLS3301
○ 流 体 力 学 II		(加藤 健司)	TLELS3322
○ 熱 シ ス テ ム 設 計 論		(西村 伸也)	TLELS3312
環 境 エ ネ ル ギ ー 工 学	(再)	(西村 伸也)・上殿 紀夫)	TLELS3313
○ 生 産 加 工 学 I		川上 洋司	TLELR3360
○ 生 産 加 工 学 II		川上 洋司	TLELS3361
○ ロ ボ ッ ト 運 動 学		高田 洋吾	TLSLS3352

○印は他学科・他学部の学生が履修可能な科目です。なお、履修の際には担当教員に確認してから履修登録すること。  
他学科提供科目の履修条件は各自、履修要覧等で確認すること。

## 機械工学科 開講科目一覧表 (2/2)

科 目 名		担 当 者	科目ナンバー
メカトロニクス工学		今津 篤志	TLMLS3353
○ 計測評価工学		大森 健史	TLMLS3381
○ 知的材料工学		中谷 隼人	TLMLS3336
固体電子論	(再)	(田中 慎一郎)	TLMLS3375
○ 固体分析学		金崎 順一	TLMLS3382
○ 材料デザイン学		多根 正和	TLMLS3376
設計製作実習		各教員	TLPWR3396
機械工学実験		各教員	TLPWR3397
技術経営論		各教員	TZMOT3001
特別講義		(岡田 斎・吉田 稔・高山直彦)	TLBLS4403
生産管理		(斉藤 豊)	TLBLS4402
技術者倫理		各教員	TZETH3001
卒業研究		各教員	TLPWR4498
固体物理学 I	(電子・物理提供)	福田 常男	TMAPL3301
電気・電子材料学	(電子・物理提供)	白藤 立	TMEPL3303
固体物理学 II	(電子・物理提供)	福田 常男	TMAPL3302
電磁気学 I	(電子・物理提供)	武智 誠次	TMEPL2201
電気・電子計測学	(電子・物理提供)	菜嶋 茂喜	TMEPL3306
電気回路学 I	(電気情報提供)	野口 博史	TNA102205
情報エネルギー工学	(電気情報提供)	仕幸 英治	TNA203106
土質力学 I	(都市提供)	大島 昭彦	TRES12206
環境生態学	(都市提供)	相馬 明郎・遠藤 徹	TRES12204
人工知能概論	(電気情報提供)	上野 敦志	TNP203305
センシング工学	(電気情報提供)	野口 博史	TNE102201
高分子材料工学	(化学バイオ提供)	堀邊 英夫	TPPME2201
職業指導		(井上 真求)	KTTEP4001
工業科教育法 I		(荻野 和俊)	KTTEP1001

## 機械工学科

### 教育理念

機械工学は社会のあらゆる産業分野で必要とされる基盤的学問分野であり、機械技術者には、確かな専門知識とともに各技術分野の特性に応じた柔軟な応用力が要求されます。さらに、このような基盤的側面のみならず最先端の技術をリードする工学領域でもあります。機械工学科では、どのような時代においても普遍的に必要とされる専門知識とともに、その応用力の源泉となる幅広い教養と、現代社会の急速な変化に対応した先端工学の発展に積極的に貢献できる能力、グローバルな環境問題の解決や持続可能な発展を目標として貢献できる能力を有する人材を育成することを目指しています。

### 学習・教育目標

機械工学科は、上の教育理念のもとで、つぎの教育目標を掲げています。

- ・ 幅広い教養と知識に基づいて問題を解決できるデザイン能力の養成
- ・ 科学技術の進展に寄与できる基礎学力と応用力の養成
- ・ 機械工学に関する広範な専門知識の習得
- ・ 実験等を計画・遂行し、結果を解析し、それを工学的に考察する能力の養成
- ・ 人間・社会・環境の調和に対する責任感や倫理観の養成
- ・ 論理的思考能力と記述
- ・ コミュニケーション能力の養成

具体的な教育内容は、基礎教育では、専門科目を学習するのに必要な物理や数学などの基礎科学、国際的コミュニケーション能力の涵養に不可欠な語学、幅広い教養を培う人文社会系科目などを学習します。専門教育では、機械工学の基盤的な科目である力学系の基礎科目や機械材料学、工業 数学などを学習します。また、2年次の後期から3年次後期にかけて、専門性を高めるために次の3つの重点教育分野のうち1つを集中的に学習します。このようにして基盤的領域から先端技術まで幅広い工業技術分野で活躍できる専門知識を身につけます。

#### ■環境・エネルギー機械分野

エネルギーや生産に関する工学、流体や熱の流れの力学、これらを環境の観点からとらえる環境エネルギー工学などを主に学習します。

#### ■システムダイナミクス分野

ロボティクス、制御工学、知的材料工学などの、先端的機械や装置・システム・材料の設計・製作・運用に関する科目を主に学習します。

#### ■マテリアルデザイン分野

原子・分子からマクロスケールまでの、幅広い、金属・セラミックス・インテリジェント材料などの物性・製造・加工・材料設計などを主に学習します。

また、機械技術者としての実践力を身につけることも大変重要であることから、エンジニアリングデザイン（学士課程導入教育科目）、機械製図、機械工学実験、設計製作実習、コンピュータプログラミング法などの実験・演習科目による実技の習得、技術者倫理や技術経営学などによる社会とのつながりの認識、および卒業研究をとおして自主性、計画遂行能力、論理的思考能力、コミュニケーション能力などの涵養をはかります。

### 科目ナンバーについて

全ての科目に、提供学科・科目分野・科目分類などを表すため、固有のコード（記号・番号）を付与している。機械工学科提供科目のナンバリング規則は下表の通りです。

桁	分類	コード	各コードの意味
1 桁目	提供学部	T	工学部
2 桁目	提供学科	L	機械工学科
3 桁目	科目の分野	B	専門基盤科目
		E	環境・エネルギー機械科目
		S	システムダイナミクス科目
		M	マテリアルデザイン科目
		P	実践系科目
4 桁目	科目の分類 1	L	講義
		E	演習
		W	実験・実習
5 桁目	科目の分類 2	R	必修科目
		S	選択科目
6 桁目	学修マップの学修段階	1～4	
7 桁目	対象学年	1	1 年次
		2	2 年次
		3	3 年次
		4	4 年次
8 桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番 1 (科目分類)	0	専門基盤科目
		1	熱力学科目
		2	流体力学科目
		3	材料力学科目
		4	動力学科目
		5	制御・ロボット科目
		6	加工科目
		7	材料科目
		8	計測・分析・解析科目
9	実践系科目		
9 桁目	連番 2 (8 桁目に対応)		

工学部共通科目の科目ナンバーは以下の通りです。

工業数学 I	TZMAT2001	工業数学 II	TZMAT2002	工業数学 III	TZMAT2003
技術者倫理	TZETH3001	技術経営論	TZMOT3001		
工業科教育法 I	KTTEP1001	工業科教育法 II	KTTEP1002	職業指導	KTTEP4001

### 学年相談員、オフィスアワー

1 年、2 年、3 年の各学年には、それぞれ機械工学科の教員 2 名が学年相談員として配置されています。入学時の学年相談員はその後も 3 年次まで持ち上がり、適宜、学生との個人面談を行い学修・生活上の様々な相談にのるなど、きめ細かな学修・生活指導を行います。学科主任、教務委員も、学修・進路などの相談に応じています。本学科教員は、個別にオフィスアワー（シラバスに記載）を設けており、授業科目の質問などに対応しています。



これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。

対面:授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの

遠隔:授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

機 械 工 学 科 (前期)											
学 年	時 限	3 回 生					4 回 生				
		科 目 名	担 当	授 業 コー ド	実 施 形 態	教 室	科 目 名	担 当	授 業 コー ド	実 施 形 態	教 室
月 曜 日	1	制御工学 I (再)	瀧山	3T11130001	対面	中講	卒業研究	各教員	[P]		
	2	ロボット運動学 振動工学(再)	高田 (川合)	3T11205001 3T11120001	対面 対面	C506 C505	卒業研究	各教員	[P]		
	3	計測評価工学 材料科学(再)	大森 金崎	3T11055001 3T11080001	対面 対面	大講 C506	特別講義	(岡田・ 吉田・ 高山)	3T11210001	対面	C505
	4	基礎文章力向上セミナーT (再) 流体力学II コンピュータプログラミング法(再)	(加藤) 今津・高田	3T11200001 3T11075001	対面 対面	C506 C502	卒業研究	各教員	[P]		
	5	材料力学 I (再)	内田(真)	3T11105001	対面	C506	卒業研究	各教員	[P]		
火 曜 日	1						卒業研究	各教員	[P]		
	2	工業数学II 機械工学演習A(再) 基礎文章力向上セミナーT (再)	松岡 (加藤)・ 伊與田	3T19005001 3T11010001	対面 対面	大講 C503	生産管理	(斉藤)	3T11215001	未定	C505
	3	設計製作実習(A) 設計製作実習(B)	各教員	3T11150001 3T11150002	対面	C502 E106	卒業研究	各教員	[P]		
	4	設計製作実習(A) 設計製作実習(B)	各教員	[P]	対面	C502 E106	卒業研究	各教員	[P]		
	5						卒業研究	各教員	[P]		
水 曜 日	1						卒業研究	各教員	[P]		
	2	生産加工学 I	川上	3T11140001	対面	大講		各教員	[P]		
	3	技術者倫理 機械工学演習B(再)	各教員 (川合)・瀧山	3T19015001 3T11015001	対面 対面	田中記念館 C506	卒業研究	各教員	[P]		
	4	技術者倫理 材料強度学(再)	各教員 多根	[P] 3T11095001	対面 遠隔	田中記念館	卒業研究	各教員	[P]		
	5						卒業研究	各教員	[P]		
木 曜 日	1	熱システム設計論	(西村)	3T11170001	対面	大講	卒業研究	各教員	[P]		
	2						卒業研究	各教員	[P]		
	3	設計製作実習(A) 設計製作実習(B)	各教員	[P]	対面	C502 E106	卒業研究	各教員	[P]		
	4	設計製作実習(A) 設計製作実習(B)	各教員	[P]	対面	C502 E106	卒業研究	各教員	[P]		
	5						職業指導 卒業研究	(井上) 各教員	1AJX012002 [P]	対面	C507
金 曜 日	1	流体工学(再)	(加藤)	3T11190001	対面	中講	卒業研究	各教員	[P]		
	2	熱力学 I (再) 材料力学演習 (再)	伊與田 内田(真)	3T11175001 3T11115001	対面 対面	中講 C506	卒業研究	各教員	[P]		
	3	工業数学 I 材料基礎学 I (再)	松岡 兼子	3T19000001 3T11085001	対面 遠隔	大講	卒業研究	各教員	[P]		
	4						卒業研究	各教員	[P]		
	5	(補講時間枠)									
集 中 講 義	1	固体電子論 (再) セラミック材料科学(再) (2019年度以前入学生対象)	金崎 (横川)	3T11060001 3T11155001	対面 遠隔	C506	卒業研究	各教員	3T11900001		
	2	工業科教育法 I (再)/工業科教育法1A	(荻野)	1AJX010001	対面	中百舌島					
	3	基礎力学 I (再)	(加藤)・ (川合)	3T11045001	対面	C505					

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

[工学部専門科目]

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合:科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合:(科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合:科目名(再)/新科目名

**これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。**

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。

対面:授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの

遠隔:授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

機 械 工 学 科 (後期)											
学 年	時 限	3 回 生					4 回 生				
		科 目 名	担 当	授 業 コード	実 施 形 態	教 室	科 目 名	担 当	授 業 コード	実 施 形 態	教 室
月 曜 日	1						卒業研究	各教員	[P]		
	2	機械設計(再)	(川合)	3T11040001	対面	C505	卒業研究	各教員	[P]		
	3	機械工学実験(A) 設計製作実習(B)	各教員	3T11025001 [通]	対面	G306 ・C506 /E106	卒業研究	各教員	[P]		
	4	機械工学実験(A) 設計製作実習(B)	各教員	[P] [通]	対面	G306 ・C506 /E106	卒業研究	各教員	[P]		
	5	機械工学実験(A)	各教員	[P]	対面	G306 ・C506	卒業研究	各教員	[P]		
火 曜 日	1						卒業研究	各教員	[P]		
	2	工業数学Ⅲ 材料基礎学Ⅱ(再)	松岡 (前原)	3T19010001 3T11090001	対面 遠隔(一部対面)	大講 C505	卒業研究	各教員	[P]		
	3	知的材料工学	中谷	3T11165001	対面	C506	卒業研究	各教員	[P]		
	4	数値計算法(再) 固体分析学 材料力学Ⅱ(再)	内田・瀧山・大森 金崎 山崎	3T11125001 3T11065001 3T11110001	対面 対面 対面	C505 C506 C502	卒業研究	各教員	[P]		
	5	技術経営論 制御工学Ⅱ(再)	兼子・ 谷口(再) 他 大島	3T19050001 3T11135001	対面 対面	大講 中講	卒業研究	各教員	[P]		
水 曜 日	1						卒業研究	各教員	[P]		
	2	環境エネルギー工学(再) 基礎力学Ⅱ(再)	(西村・ 上殿) 中谷	3T11005001 3T11050001	対面 対面	C506 C505	卒業研究	各教員	[P]		
	3	機械工学実験(B) 設計製作実習(A) 固体力学(再)	各教員 山崎	3T11025002 [通] 3T11070001	対面 対面	G306・ C506 /E106 C505	卒業研究	各教員	[P]		
	4	機械工学実験(B) 設計製作実習(A)	各教員	[P] [通]	対面	G306 ・C506 /E106	卒業研究	各教員	[P]		
	5	機械工学実験(B)	各教員	[P]	対面	G306 ・C506	卒業研究	各教員	[P]		
木 曜 日	1	流体力学Ⅰ(再)	脇本	3T11195001	対面	大講	卒業研究	各教員	[P]		
	2	基礎文章力向上セミナーT(再) 創成設計論 機械製図(再)	(高山) (西原)	3T11160001 3T11035001	対面 対面	C506 C502・ C505・図	卒業研究	各教員	[P]		
	3						卒業研究	各教員	[P]		
	4						卒業研究	各教員	[P]		
	5						職業指導 卒業研究	(井上) 各教員	[通] [P]	対面	C507
金 曜 日	1	生産加工学Ⅱ 機械材料学(再)	川上 兼子	3T11145001 3T11030001	対面 遠隔	C506	卒業研究	各教員	[P]		
	2	熱力学Ⅱ(再)	増田	3T11180001	対面	C505	卒業研究	各教員	[P]		
	3	機械工学演習C(再) 材料デザイン学 材料力学演習(再)	脇本・増田 多根 山崎	3T11020001 3T11100001 [通]	対面 対面 対面	C505 C506 未定	卒業研究	各教員	[P]		
	4	メカトロニクス工学	今津	3T11185001	対面	C502	卒業研究	各教員	[P]		
	5	(補講時間枠)									
集中講義											

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

〔工学部専門科目〕

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合:科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合:(科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合:科目名(再)/新科目名

## 電子・物理工学科 開講科目一覧表 (1/2)

科 目 名		担 当 者	科目ナンバー
電子・物理工学概論	(再)	各教員	TMEPL2101
電子・物理工学基礎	(再)	各教員	TMEPL2102
プログラミング言語	(再)	村治 雅文	TMMIL2101
○ アナログ電子回路学	(再)	重川 直輝	TMEEL2202
○ 電気回路学基礎	(再)	白藤 立	TMEEL2201
電気回路学基礎演習	(再)	田中 健司	TMEEP2201
量子力学 I	(再)	杉田 歩	TMAPL2201
量子力学 I 演習	(再)	渋田 昌弘	TMAPP2201
量子力学 II	(再)	杉田 歩	TMAPL2202
統計力学 I	(再)	寺井 章	TMAPL2203
統計力学 I 演習	(再)	小林 中	TMAPP2202
○ 電磁気学 I	(再)	武智 誠次	TMEPL2201
電磁気学 I 演習	(再)	梁 剣波	TMEPP2201
<del>応用エレクトロニクス</del>		<del>-(細田 誠)-</del>	<del>TMEEZ3201</del>
○ 工業数学 I		松岡 千博	TZMAT2001
○ 工業数学 II	(再)	松岡 千博	TZMAT2002
工業数学 II 演習	(再)	武智 誠次	TMMIP2201
○ 工業数学 III	(再)	松岡 千博	TZMAT2003
工業数学 III 演習	(再)	竹内 日出雄	TMMIP2202
○ 固体物理学 I		福田 常男	TMAPL3301
○ 半導体工学 I		竹内 日出雄	TMEPL3301
制御工学		村治 雅文	TMEPL3302
○ 電気回路学 II	(電気情報提供)	仕幸 英治	TNA203305
電磁気学 II		金 大貴	TMEPL2301
統計力学 II		寺井 章	TMAPL2301
物理光学		金 大貴	TMEPL2302
○ 電気・電子材料学		白藤 立	TMEPL3303
固体物理学 II		福田 常男	TMAPL3302
量子エレクトロニクス		渋田 昌弘	TMEPL3304
半導体工学 II		梁 剣波	TMEPL3305

○印は他学科・他学部の学生が履修可能な科目です。なお、履修の際には担当教員に確認してから履修登録すること。  
他学科提供科目の履修条件は各自、履修要覧等で確認すること。

## 電子・物理工学科 開講科目一覧表 (2/2)

科 目 名		担 当 者	科目ナンバー
○	電 気 ・ 電 子 計 測 学	菜嶋 茂喜	TMEPL3306
	計 算 物 理 学 演 習	寺井 章	TMMIP3301
○	技 術 経 営 論	大島昭彦・谷口与史也 他	TZMOT3001
○	光 デ バ イ ス	宮崎 大介	TNE203303
	パワ－エレクトロニクス	重川 直輝	TMEEL3301
	応 用 物 理 光 学	(小野 公三)	TMAPL3303
	デ ィ ジ タ ル 電 子 回 路 学	呉 準席	TMEEL2203
○	技 術 者 倫 理	各教員	TZETH3001
	電 子 ・ 物 理 工 学 実 験 I	各教員	TMEPE3301
	電 子 ・ 物 理 工 学 実 験 II	各教員	TMEPE3302
	電 子 ・ 物 理 工 学 特 別 講 義	杉田 歩	TMEPZ4401
	電 子 ・ 物 理 工 学 分 野 実 務 技 術 論	各教員	TMEPL3201
	電 子 ・ 物 理 工 学 関 係 外 書 講 読	各教員	TMEPS4401
	卒 業 研 究	各教員	TMEPR4401
	職 業 指 導	(井上 真求)	KTTEP4001
	工 業 科 教 育 法 I	(荻野 和俊)	KTTEP1001

## 電子・物理工学科

### 教育理念

携帯電話や薄型ディスプレイ、光ディスクなど、身近に電気・電子工学や応用物理学の成果を利用した製品があふれています。電子・物理工学科ではこのような身近な電子・通信機器や情報家電をはじめさまざまな産業分野を支える電気・電子工学、応用物理学の基礎教育と、次世代の新しい技術パラダイムを生み出す先端科学技術の研究開発を行っています。

電子・物理工学科では、電気・電子工学や応用物理学の教育と研究を通じて、日進月歩の高度技術社会をリードできる高い専門性や応用能力、さらに技術者としての高い倫理観を兼ね備えた優れた人材の育成を目指しています。

### 学習・教育目標

電子・物理工学の扱う領域は種々の電磁気現象、電子工学、半導体工学、物性工学、物理光学、量子エレクトロニクス、レーザー工学、物性理論と多域に渡っており、これらを理解する上で必要となる基礎能力および技術を養成し、次世代のキーテクノロジーを開拓できる自立した科学技術者を育成するにあたり、以下の学習・教育目標を設定している。本学科のカリキュラムは、これらの学習・教育目標が達成できるように編成されている。

- (A) 専門分野を習得するための基礎学力を養うとともに、幅広い学問に接することで高い教養と広い視野を身につける。(高い教養と広い視野)
- (B) 科学技術分野に対する様々な広い見識を養うために、自然科学や数学の基礎知識を幅広く習得する。(自然科学の基礎知識)
- (C) 国際社会において、技術的な情報を受信・発信できるよう、語学力と表現能力を身につける。(語学的コミュニケーション能力)
- (D) 未知領域の開拓に向けての基礎を固めるために、電気電子工学と物理学の専門知識を習得する。(電子・物理工学の専門知識)
- (E) 自主的に課題を見つけ、修得した科学・技術の知識と情報を利用し、問題点の把握、グループワーク、発表と討論などを通じて、計画的に学習・研究を進めることによって解決を図る総合的能力を養う。(科学技術的コミュニケーション能力、課題遂行能力)
- (F) 社会に対して知識や技術を応用するに当たり、その専門家として取るべき姿勢を身につけるとともに、実務上の工学的課題と専門知識の関わりに対する理解を深める。(技術者倫理、実務技術)
- (G) 必ずしも解が一つでない課題に対して、種々の学問・技術を利用して実現可能な解を見出すために、自主的に達成の道筋を設定し、計画的に複数の学問・技術を総合応用して課題を達成できる能力を養う。(デザイン能力)

### 電子・物理工学科のカリキュラム

本学科のカリキュラムは、基礎科目と専門科目を段階的に習得できるように編成してあり、各学年に割り振られた講義・演習および実験・実習科目を順次履修することによって、電気電子工学および応用物理学分野の技術者として必要な素養が備わるように配慮されている。そして、学部4年間の最終段階では、課題を理解して解決する能力、結果を整理して表現する能力、自ら考えて計画的に実践できる能力を身に付けて、電気電子工学および応用物理学を専門とする自立した技術者に成長できるように計画されている。学生諸君自身は、これらの知識と能力を獲得すべく各科目群の学習に積極的に取り組み、卒業時には社会で活躍できる人材として巣立ち、将来は様々な分野において指導的役割を果たして欲しい。カリキュラムの具体的な構成は、各学習・教育目標に対応して以下のようになっている。

- (A) 専門分野を習得するための基礎学力の養成および、幅広い学問から高い教養と広い視野を身につけるために、教養科目（総合教育科目、健康スポーツ科目）を履修する。

- (B) 自然科学や数学の知識を広く一般的に得るために、基礎教育科目（線形代数、解析、応用数学、基礎物理学など）を学ぶ。
- (C) 外国語科目（英語、新修外国語）の履修および外書講読での発表・討論などを通して、国際社会において通用する語学力と表現能力を身につける。
- (D) 電子・物理工学の専門知識を習得するため、専門教育科目を学ぶ。当学科においては、電子・物理工学という分野に対する導入として電子・物理工学概論を学び、基礎教育科目を高度にした電磁気学、統計力学、工業数学、プログラミング言語を学習する。さらに、特に現代の科学技術を支える学問的基盤である量子力学、固体物理学、半導体工学、電気・電子回路学、電気・電子材料学、電気・電子計測学、制御工学、物理光学、量子エレクトロニクス、パワーエレクトロニクスに関する科目を系統的に学習する。
- (E) 基礎教育科目における基礎物理学実験、および専門教育科目における電子・物理工学実験では、データの取得から解析までの一連の流れを体験的に学ぶことにより、基本的物理現象の理解・実験装置や器具の扱い方・実験結果の整理と評価法等を習得する。これらことから、グループワーク、課題における問題点の把握、実験結果の討論、技術レポートの作成等、実験的課題を計画的に遂行するための総合力の基礎を養う。
- (F) 実務上の工学的課題と電子・物理工学の繋がりに対する理解を深めるために、科学技術に関わる専門職としての立場や責任、取るべき姿勢についての講義（技術者倫理）、技術経営、産学官連携や知的財産権についての講義（技術経営論）、および各界で活躍する本学卒業生による電子・物理工学の学問分野と産官学界との関わりについての講義（電子・物理工学分野実務技術論）を履修する。
- (G) 電子・物理工学分野の未解決の課題に対して、複数の学問・技術を総合応用して解を見つけ出すデザイン能力を養成するために卒業研究を行う。なお、電子・物理工学実験は、卒業研究を遂行するための基礎能力を養う科目として位置付けられる。卒業研究にあたっては、さらに深く電子・物理工学の専門知識を追求するとともに、実験的・理論的技法も磨き、自身で主体的に新しいテーマに関する研究に取り組みつつ、指導教員や大学院学生との議論を重ねながら課題を遂行していく総合的能力を養う。

以上述べたことを、学習目的別に以下に分類して示す。

1. 1年次においては、電子・物理工学の全体像を学ぶとともにプログラミングの基礎を学ぶ。

電子・物理工学概論	電子・物理工学基礎	プログラミング言語
-----------	-----------	-----------

2. 2年次から3年次においては、以下のような種々の電気電子工学および応用物理学分野に関する専門的知識を身につける。これらを学ぶことにより、電子・物理工学における最先端の研究や応用に対する理解を深める。

専門分野を学ぶ際に必要な数学	工業数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ及び演習
エレクトロニクス、回路設計、及びシステム制御	電気回路学基礎及び演習 電気回路学Ⅱ アナログ電子回路学 デジタル電子回路学 制御工学 応用エレクトロニクス
電気・磁気の性質を知るための基礎理論	電磁気学Ⅰ及び演習 電磁気学Ⅱ
光および原子・分子の物理	物理光学 量子エレクトロニクス 応用物理光学

物質を知るための基礎理論	量子力学Ⅰ及び演習 統計力学Ⅰ及び演習	量子力学Ⅱ 統計力学Ⅱ
物質の性質とその応用	固体物理学Ⅰ 半導体工学Ⅰ,Ⅱ	固体物理学Ⅱ 電気・電子材料学
電気電子計測と電気機器	電気・電子計測学	パワーエレクトロニクス
電子・物理工学の実験と解析の方法,及び技術レポート作成技法	電子・物理工学実験Ⅰ,Ⅱ	計算物理学演習

3. 4年次においては各研究室に所属し、外書講読と卒業研究を行う。3年次までに習得した電気電子工学及び応用物理学分野に関する基礎知識を土台として、先端的領域について学びながら、自立的な問題の探査と解決能力を養う。加えて、最新のテーマを対象とした特別講義(電子・物理工学特別講義)が開講される。

電子・物理工学関係外書講読	卒業研究	電子・物理工学特別講義
---------------	------	-------------

4. その他、技術者としての社会的責任(倫理)や実務上の工学的課題と電子物理工学の繋がりに対する理解を深める科目として、以下の科目を履修する。

技術者倫理	技術経営論	電子・物理工学分野実務技術論
-------	-------	----------------

5. さらに、より広い工学的知識を得るために他学科提供科目と学部共通科目を含む、以下の科目を履修することが出来る。

光デバイス	工業科教育法Ⅰ	工業科教育法Ⅱ	職業指導
-------	---------	---------	------

### 電子・物理工学科の学習・教育目標と授業科目の関連性について

本学科のカリキュラムで履修する学習科目の流れと学習・教育目標と関連性について、表1に示す。

### 成績評価

履修した科目の試験を受けるためには、全授業回数の2/3以上出席することが必要条件である。この条件を満たさない場合には、以下の成績判定を行なう対象者となり得ないので十分に注意すること。出席に関する条件を満たした履修者に対する最終的な成績評価は、定期試験、レポート、小テストなどの点を総合して判定される。具体的には、各科目のシラバスに示されるので確認しておくこと。また、本学科の専門科目の定期試験予定日は、試験期間前に試験日のリストを工学部棟内の学科掲示板(B棟1階南中央入口を入った右手)に掲示するので、注意して見ておくこと。

### クラス担任、チューター教員とオフィスアワー

1年、2年、3年の各学年には、クラス単位で種々のガイダンス、履修指導等を行うために電子・物理工学科の教員が一人ずつ担任として配置されている。入学時の担任は、その後も3年次まで持ち上がるので、学生と教員との関係は非常に緊密である。さらに、きめ細かな学修・生活指導を行うため、各学年3~4名の学生に対しチューター教員1名が割り当てられている。チューター教員は各学期の開始時期に学生との個人面談を行い、学修・生活上の様々な相談にのっている。また、本学科教員は、個別にオフィスアワーを設けており、授業科目の質問などにも対応している。オフィスアワーは、シラバスの科目毎に記載されている。

### 科目ナンバーについて

すべての授業科目に対し、提供学部・科目分野・授業レベル・対象学年などを表すために、固有のコード（記号・番号）を付与している。電子・物理工学科提供科目のナンバリング規則を下表に示す。

桁	分類	コード	各コードの意味
1桁目	提供学部	T	工学部
2桁目	提供学科	M	電子・物理工学科
3、4桁目	科目の分野	A P	応用物理学系
		E E	電気・電子工学系
		E P	電子・物理工学系
		M I	数学・情報工学系
5桁目	授業形態	E	実験
		L	講義
		P	演習
		R	研究
		S	セミナー
		Z	集中講義
6桁目	授業のレベル	2	専門基礎
		3	専門
		4	発展
7桁目	対象学年	1	1年次
		2	2年次
		3	3年次
		4	4年次
8、9桁目	枝番	01～99	科目ナンバーの一意性を保つための連番

工学部共通科目の科目ナンバーは以下の通りである。

工業数学 I	TZMAT2001	工業数学 II	TZMAT2002	工業数学 III	TZMAT2003
データ処理 I	TZINF2001	データ処理 II	TZINF2002		
技術者倫理	TZETH3001	技術経営論	TZMOT3001		
工業科教育法 I	KTTEP1001	工業科教育法 II	KTTEP1002	職業指導	KTTEP4001



## 電子・物理工学科の履修モデル

## 履修モデル1：電気・電子工学系

- 電気・電子工学に関する知識を修得し、電気・電子工学に関わる特徴的な現象や事象を理解し、それらを応用するための問題解決能力を身につけることに主眼をおく履修モデルである。
- 卒業後の進路として、電気・電子機器メーカー、電気電子デバイスメーカー、情報通信機器メーカーなどに就職を希望する人に適している。

	1年次	2年次	3年次	4年次
総合教育科目	<ナビゲーション科目>および<主題科目>より 16単位 (但し、地域志向系科目2単位以上を含む)			(合計16単位)
基礎教育科目	線形代数Ⅰ、Ⅱ 解析Ⅰ、Ⅱ 基礎物理学Ⅰ、Ⅱ、Ⅰ-A 基礎物理学実験Ⅰ (21単位)	解析Ⅲ、Ⅳ 基礎物理学Ⅲ 基礎物理学実験Ⅱ 応用数学B 基礎無機化学 生物学概論C (15単位)		(合計36単位)
外国語科目	Freshman EnglishⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ (4単位) (College EnglishⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ) 新修外国語基礎1、2、3、4 (4単位)	Sophomore EnglishⅠ、Ⅱ (2単位) (College EnglishⅤ、Ⅵ)		(合計10単位)
健康・スポーツ科学科目	健康運動科学 (2単位)	健康スポーツ科学実習 (1単位)		(合計3単位)
専門科目	電子・物理工学概論 電子・物理工学基礎  プログラミング言語 (6単位)	アナログ電子回路学 電気回路学基礎・同演習 量子力学Ⅰ・同演習 統計力学Ⅰ・同演習 電磁気学Ⅰ・同演習 工業数学Ⅲ・同演習 工業数学Ⅱ・同演習 実務技術論 応用エレクトロニクス (24単位)	固体物理学Ⅰ 半導体工学Ⅰ  電子・物理工学実験Ⅰ 技術者倫理 制御工学 電磁気学Ⅱ 電気回路学Ⅱ  電磁気学Ⅱ 工業数学Ⅰ 電子・物理工学実験Ⅱ 電気・電子材料学 固体物理学Ⅱ 量子エレクトロニクス 半導体工学Ⅱ 電気・電子計測学 パワーエレクトロニクス (32単位)	卒業研究 外書講読 電子・物理工学特別講義 (12単位) (合計74単位)
				総計:139単位

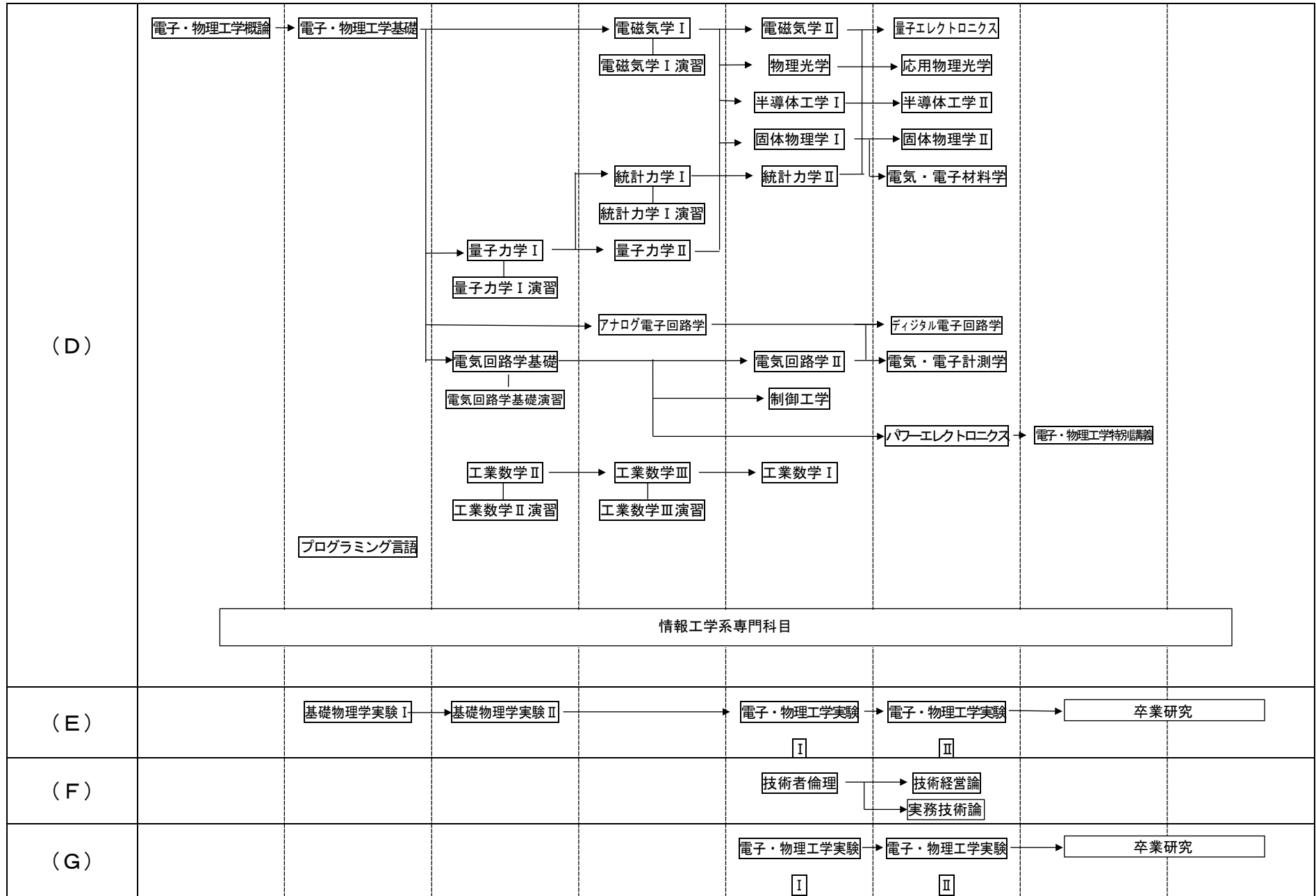
## 履修モデル2：物理工学系

- 物理学の基本的な思考方法を身に付け、それをエレクトロニクスを中心とする様々な技術的先端分野へ応用できるような人材を育成することを目標とした履修モデルである。
- 身に付けた思考力や問題解決能力を生かし、卒業後はエレクトロニクス関連会社のみならず、ソフトウェア会社から機械、自動車関連会社にいたる幅広い分野に就職を目指す人に適している。

	1年次	2年次	3年次	4年次
総合教育科目	<ナビゲーション科目>および<主題科目>より 16単位 (但し、地域志向系科目2単位以上を含む)			(合計16単位)
基礎教育科目	線形代数Ⅰ、Ⅱ 解析Ⅰ、Ⅱ 基礎物理学Ⅰ、Ⅱ、Ⅰ-A 基礎物理化学A 基礎物理学実験Ⅰ (23単位)	解析Ⅲ、Ⅳ 基礎物理学Ⅲ 基礎物理学実験Ⅱ 基礎無機化学 応用数学A、C (15単位)		(合計38単位)
外国語科目	Freshman EnglishⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ (4単位) (College EnglishⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ) 新修外国語基礎1、2、3、4 (4単位)	Sophomore EnglishⅠ、Ⅱ (2単位) (College EnglishⅤ、Ⅵ)		(合計10単位)
健康・スポーツ 科学科目	スポーツ実践科学 (2単位)	健康スポーツ科学実習 (1単位)		(合計3単位)
専門科目	電子・物理工学概論 電子・物理工学基礎  プログラミング言語 (6単位)	アナログ電子回路学 電気回路学基礎・同演習 量子力学Ⅰ・同演習 量子力学Ⅱ 統計力学Ⅰ・同演習 電磁気学Ⅰ・同演習 工業数学Ⅲ・同演習 工業数学Ⅱ・同演習 実務技術論 (24単位)	固体物理学Ⅰ 半導体工学Ⅰ 電子・物理工学実験Ⅰ 技術者倫理 電磁気学Ⅱ 統計力学Ⅱ 物理光学 応用物理光学  制御工学 工業数学Ⅰ 電子・物理工学実験Ⅱ 固体物理学Ⅱ 量子エレクトロニクス 半導体工学Ⅱ 計算物理学演習 (30単位)	卒業研究 外書講読  (10単位) (合計70単位)
				総計：137単位

表 1 学習科目の流れと学習・教育目標との関連性

学習・教育 目標	授 業 科 目 名							
	1 年		2 年		3 年		4 年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
(A)	総合教育科目							
(B)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>FE I (CE I) → FE III (CE III)</p> <p>FE II (CE II) → FE IV (CE IV)</p> <p>新修外国語基礎 1・2</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>基礎 3</p> <p>基礎 4</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>SE I (CE V)</p> <p>SE II (CE VI)</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>外書講読</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">新 修 外 国 語 特 修</p> <p>(FE: Freshman English の略, SE: Sophomore English の略, CE: College English の略.)</p>							
(C)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>解析 I</p> <p>線形代数 I</p> <p>基礎物理学 I</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>解析 II</p> <p>線形代数 II</p> <p>基礎物理学 I-A</p> <p>基礎物理学 II</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>解析 III</p> <p>応用数学 A</p> <p>基礎物理学 III</p> <p>基礎物理学 II-A</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>解析 IV</p> <p>応用数学 B</p> <p>応用数学 C</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">その他の基礎教育科目 (化学、生物、地学、図学)</p> <div style="text-align: center;">  <p>(D) 項専門科目群</p> </div>							



**これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。**

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。

対面:授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの

遠隔:授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

電子・物理工学科 (前期)											
学年	時間	3 回 生					4 回 生				
		科目名	担当	授業コード	実施形態	教室	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室
月曜日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2	物理光学	金	3T12120001	対面	A107 卒業研究	各教員	[P]			
	3	電磁気学Ⅱ	金	3T12090001	対面	A107 卒業研究	各教員	[P]			
	4	電気回路学基礎(再)/電気回路学基礎文章力向上セミナーT(再)	白藤	1AJF007001		中百舌島 卒業研究	各教員	[P]			
	5	電気回路学基礎演習(再)/電気回路学演習	田中	1AJF009001		中百舌島 卒業研究	各教員	[P]			
火曜日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2	工業数学Ⅱ(再)基礎文章力向上セミナーT(再)	松岡	3T19005001	対面	大講 卒業研究	各教員	[P]			
	3	電子・物理学実験Ⅰ	各教員	3T12065001	対面	B413 B423 卒業研究	各教員	[P]			
	4	電子・物理学実験Ⅰ	各教員	[P]	対面	B413 B423 卒業研究	各教員	[P]			
	5	電子・物理学実験Ⅰ	各教員	[P]	対面	B413 B423 卒業研究	各教員	[P]			
水曜日	1	電気回路学Ⅱ	仕幸	3T13125001	対面	大講 卒業研究	各教員	[P]			
	2	統計力学Ⅱ 量子力学Ⅰ(再)/量子力学1	寺井 杉田	3T12105001 1AJF011001	対面	A107 中百舌島 卒業研究	各教員	[P]			
	3	技術者倫理	各教員	3T19015002	対面	田中記念館 卒業研究	各教員	[P]			
	4	技術者倫理	各教員	[P]	対面	田中記念館 卒業研究	各教員	[P]			
	5					卒業研究	各教員	[P]			
木曜日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2					卒業研究	各教員	[P]			
	3	制御工学	村治	3T12025001	対面	A107 卒業研究	各教員	[P]			
	4	固体物理学Ⅰ	福田	3T12195001	対面	A107 卒業研究	各教員	[P]			
	5					職業指導 卒業研究	(井上) 各教員	1AJX012002 [P]	対面	C507	
金曜日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2					卒業研究	各教員	[P]			
	3	工業数学Ⅰ	松岡	3T19000001	対面	大講 卒業研究	各教員	[P]			
	4	半導体工学Ⅰ	竹内	3T12110001	対面	815 卒業研究	各教員	[P]			
	5										
集中講義		量子力学Ⅰ演習(再) 電子・物理学概論(再) 工業科教育法Ⅰ(再)/工業科教育法1A 工業数学Ⅱ演習(再)	渋田 呉 (荻野) 武智	3T12140001 3T12050001 1AJX010001 3T12015001	遠隔 遠隔 対面 遠隔	中百舌島 卒業研究 電子・物理学関係外書講読 電子・物理学特別講義	各教員 各教員 杉田	3T12900001 3T12055001 3T12175001	対面 対面	未定	

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

[工学部専門科目]

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合:科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合:(科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合:科目名(再)/新科目名

**これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。**

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。

対面:授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの

遠隔:授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

電子・物理工学科 (後期)											
学年	時間	3 回 生					4 回 生				
		科目名	担当	授業コード	実施形態	教室	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室
月曜日	1	統計力学Ⅰ(再)/統計物理学Ⅰ	寺井	1AJF014001	中百舌島	卒業研究	各教員	[P]			
	2	応用物理光学	(小野)	3T12170001	対面	B223	卒業研究	各教員	[P]		
	3	電気・電子計測学	菜嶋	3T12040001	対面	B223	卒業研究	各教員	[P]		
	4	固体物理学Ⅱ	福田	3T12200001	対面	B223	卒業研究	各教員	[P]		
	5	量子力学Ⅱ(再)/量子力学2 (補講時間枠)	杉田	1AJF012001	中百舌島	卒業研究	各教員	[P]			
火曜日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2	工業数学Ⅲ(再) 光デバイス プログラミング言語(再)/プログラミング入門A	松岡 宮崎	3T19010001 3T13170001 1GGF003006	対面 対面	大講 A107 中百舌島	卒業研究	各教員	[P]		
	3	計算物理学演習	寺井	3T12205001	対面	B223	卒業研究	各教員	[P]		
	4	計算物理学演習	寺井	[P]	対面	B223	卒業研究	各教員	[P]		
	5	技術経営論	兼子、 谷口(中) 他	3T19050001	対面	大講	卒業研究	各教員	[P]		
水曜日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2	(アナログ電子回路学)	重川	1AJF008001	中百舌島	卒業研究	各教員	[P]			
	3	半導体工学Ⅱ	梁	3T12115001	対面	A107	卒業研究	各教員	[P]		
	4	量子エレクトロニクス	渋谷	3T12130001	対面	A107	卒業研究	各教員	[P]		
	5	パワーエレクトロニクス	重川	3T12165001	対面	A107	卒業研究	各教員	[P]		
木曜日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2	電子・物理学基礎(再)/電子物理学概論2 基礎文章力向上セミナーT(再)	呉	1AJF002001	中百舌島	卒業研究	各教員	[P]			
	3	電子・物理学実験Ⅱ	各教員	3T12070001	対面	B413 B423	卒業研究	各教員	[P]		
	4	電子・物理学実験Ⅱ	各教員	[P]	対面	B413 B423	卒業研究	各教員	[P]		
	5	電子・物理学実験Ⅱ	各教員	[P]	対面	B413 B423	職業指導 卒業研究	(井上) 各教員	[通] [P]	対面	C507
金曜日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2	電気・電子材料学	白藤	3T12045001	対面	A107	卒業研究	各教員	[P]		
	3	デジタル電子回路学	呉	3T12210001	対面	A107	卒業研究	各教員	[P]		
	4	電磁気学Ⅰ演習(再)/電磁気学演習	梁	1AJF006001	中百舌島	卒業研究	各教員	[P]			
	5										
集中講義		工業数学Ⅲ演習(再) 統計力学Ⅰ演習(再) 電磁気学Ⅰ(再)	竹内 小林 武智	3T12160001 3T12100001 3T12080001	遠隔 遠隔 遠隔		電子・物理工学特別講義	杉田	3T12175001	対面	未定

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

[工学部専門科目]

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合: **科目名(再)**
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合: **(科目名)**
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合: **科目名(再)/新科目名**

## 電気情報工学科 開講科目一覧表(1/2)

科 目 名	担 当 者	科目ナンバー
1回生		
○ 情 報 数 学	上野 敦志	TNA102101
○ プログラミング言語	阿多 信吾	TNA102102
○ データ構造とアルゴリズム	中島 重義	TNA203101
○ 数 理 計 画	阿多 信吾	TNA203102
○ 情報エネルギー工学	仕幸 英治	TNA203106
電気情報工学基礎演習 A	田窪 朋仁・上野 敦志・ 吉本 佳世・野口 博史	TNA102108
電気情報工学基礎演習 B	野口 博史・ 吉本 佳世・HONG	TNA102109
工業科教育法 I	荻野 和俊	KTTEP1001
2回生		
工業数学 I	松岡 千博	TZMAT2001
工業数学 III	松岡 千博	TZMAT2003
○ 情報理論	中野 賢	TNA102203
○ 電子回路学	高橋 秀也	TNA102204
○ 電気回路学 I	野口 博史	TNA102205
○ デジタル信号処理	大野 修一	TNA102206
電 磁 気 学 I	(電子・物理提供) 武智 誠次	TMEPL2201
○ コンピュータシステム	田窪 朋仁	TNA203203
論 理 設 計	辻岡 哲夫	TNA203204
○ センシング工学	野口 博史	TNE102201
○ オブジェクト指向プログラミング	吉本 佳世	TNP102201
○ 計 算 理 論	蔡 凱	TNP102202
○ 情報伝送論	大野 修一	TNC102201
○ 符 号 理 論	辻岡 哲夫	TNC203201
○ 応 用 情 報 I	内藤 徳人	TNA303201
量 子 力 学 I	(電子・物理提供) 杉田 歩	TMAPL2201
統 計 力 学 I	(電子・物理提供) 寺井 章	TMAPL2203
技 術 経 営 論	大島昭彦・谷口与史也 他	TZMOT3001
プログラミング演習 A	TRAN THI HONG	TNA203207
プログラミング演習 B	上野 敦志 中島 重義	TNA203208
電気情報工学実験 A	仕幸 英治・ 野口 博史	TNA203209
電気情報工学実験 B	辻岡 哲夫	TNA203210

○印は他学科・他学部の学生が履修可能な科目です。なお、履修の際には担当教員に確認してから履修登録すること。  
他学科提供科目の履修条件は各自、履修要覧等で確認すること。

## 電気情報工学科 開講科目一覧表(2/2)

科 目 名	担 当 者	科目ナンバー	
3回生			
工業数学Ⅱ	松岡 千博	TZMAT2002	
○ システム制御工学	蔡 凱	TNA103207	
○ 電気回路学Ⅱ	仕幸 英治	TNA203305	
○ 光エレクトロニクス	宮崎 大介	TNE203301	
○ 光情報工学	宮崎 大介	TNE203302	
○ 光デバイス	宮崎 大介	TNE203303	
○ 言語処理工学	中島 重義	TNP203301	
○ 人工知能概論	上野 敦志	TNP203305	
○ 画像工学	高橋 秀也	TNP203303	
○ ロボット工学	田窪 朋仁	TNP203304	
○ 通信理論	中野 賢	TNC102302	
○ ネットワーク論	阿多 信吾	TNC203302	
○ データベース論	藤本 まなと	TNC203303	
○ 線形フィードバック制御理論	蔡 凱	TNA303306	
○ 応用情報Ⅱ	井桁 貞一・濱 裕光 竹内 裕明	TNA303302	
○ 応用情報Ⅲ	三嶋 英俊・弓削 靖 鳥生 隆	TNA303303	
○ 電気電子応用Ⅰ	角矢 敏尚・吉田恭一 丸山一幸	TNA303304	
○ 電気電子応用Ⅱ	荒木 保則・廣池 太郎 多本 恵俊	TNA303305	
固体物理学Ⅰ	(電子・物理提供)	福田 常男	TMAPL3301
物理光学	(電子・物理提供)	金 大貴	TMEPL2302
半導体工学Ⅰ	(電子・物理提供)	竹内 日出雄	TMEPL3301
技術者倫理	野口 博史	TZETH3001	
電気情報工学実験C	藤本 まなと・ TRAN THI HONG	TNA203311	
電気情報工学応用演習	宮崎 大介・仕幸 英治 吉本 佳世・阿多 信吾 中島 重義・田窪 朋仁 野口 博史・上野 敦志 辻岡 哲夫・蔡 凱 高橋 秀也・安倍 広多 石橋 勇人・村上 晴美 吉田 大介・永田 好克 大西 克実・大野 修一 中野 賢・藤本 まなと TRAN THE HONG	TNA102310	
4回生			
卒業研究	上野 敦志・仕幸 英治 吉本 佳世・阿多 信吾 中島 重義・田窪 朋仁 野口 博史・宮崎 大介 辻岡 哲夫・蔡 凱 高橋 秀也・安倍 広多 石橋 勇人・村上 晴美 吉田 大介・永田 好克 大西 克実・大野 修一 中野 賢・藤本 まなと TRAN THE HONG	TNA404401	
職業指導	井上 真求	KTTEP4001	



## 電気情報工学科

### 教育理念

電気情報工学は「情報の生成、伝達、変換、認識、利用などの観点から、その性質、構造、論理を探究する学問、およびその具体化を行う計算機を中心とする情報機器および情報システムのハードウェア、ソフトウェアの理論と実際に関する学問分野」であり、現代社会の産業基盤、生活基盤として欠くことのできない技術となっています。電気情報工学は、電気・電子工学、通信工学、計算機科学などを基礎とし、これら幅広い科学技術を複合化し、新たな先端技術領域を産み出しています。電気情報工学科では、電気工学と情報工学の教育・研究を通じ、情報通信技術が社会に及ぼす影響を配慮し、時代の要請に応え得る、電気・情報・通信関係の広範囲な問題に対する適応能力を習得し、さらに、未知の問題を自らの手で解決していく自主性と独創性を持った人材の育成を目指しています。

### 学習・教育目標

- (A) 総合的技術評価能力：地球的かつ歴史的な視点から技術を評価できる見識
- (B) 技術的コミュニケーション能力：語学力と論理的表現力に基づくプレゼンテーションとコミュニケーションの技術
- (C) コンピュータリテラシ：情報処理ツールとしてのコンピュータを使いこなし、文書作成や情報収集を行う基礎的な技術
- (D) 基礎理論の理解とその応用：情報処理工学・情報通信工学の基礎となる諸理論を理解し、抽象化を通して多面的に応用する能力
- (E) 情報通信デバイスの基礎技術：光演算デバイス、マイクロ波アンテナデバイス、情報入出力デバイスなど情報通信デバイスを設計・解析する能力
- (F) 情報処理システム構築：コンピュータに代表される情報処理システムをモデル化して解析し、設計する能力
- (G) 通信ネットワークシステム構築：インターネットに代表される通信ネットワークシステムをモデル化して解析し、設計する能力
- (H) 問題点の発見とその解決手法の開発：社会のニーズを理解して問題点を発見する能力、およびその本質を抽象化して解決手法を考案する能力

### カリキュラムの概要

電気情報工学科のカリキュラムは、4年間で電気情報関連分野の技術者として自立できるように配慮され、さらに高度な大学院教育を受ける基礎教育としても十分な内容を持っています。カリキュラムの具体的な構成は以下の通りです。

- (1) 総合教育科目（人文・社会科目）および健康スポーツ科目を提供し、高い教養と幅広い視野を身につける。また、技術者倫理により高い倫理性を養う。
  - (2) 数学（線形代数、解析）および基礎物理学などの基礎教育科目を提供し、工学の技術者として必須の自然科学分野における基礎学力を養成する。
  - (3) 外国語科目および卒業研究を通じ、国際的な視野、グローバルな語学力およびコミュニケーション能力、表現能力を身につける。
  - (4) 電気情報工学の専門的な知識を取得するため、電気工学、情報処理工学および情報通信工学に関連する専門教育科目（講義、実験・演習）を提供する。実験および演習は、電気情報工学に関連するさまざまな課題に取り組み、電気・電子・情報の基礎的な理解と素養の向上、および、課題解決の方法を自ら設定し、論理的思考で結論を導ける能力を養う。
  - (5) 卒業研究を行い、自ら設定した未解決な研究課題のもと、問題解決に必要とされる専門知識の集積と論理的展開能力を駆使し、課題を解決して成果をまとめることができる総合的能力を養う。
- なお、いずれの科目においても、授業外学習（予習、復習）を行うことを前提として単位を与えるものである。

## 科目ナンバーの意味

## 電気情報工学科専門科目

1桁目	提供学部	T	工学部
2桁目	提供学科	N	電気情報工学科
3～5桁目	科目の分野 (電気情報工学科)	A10	A1群
		A20	A2群
		A30	A3群
		A40	卒業研究
		E10	E1群
		E20	E2群
		P10	P1群
		P20	P2群
6桁目	授業のレベル (電気情報工学科)	C10	C1群
		C20	C2群
		2	基礎的な内容の科目
7桁目	対象学年	3	発展的な内容の科目
		4	卒業研究
		1	1年次
7桁目	対象学年	2	2年次
		3	3年次
		4	4年次
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		

## 工学部共通科目

1～2桁目	提供学部・学科	TZ	工学部共通科目
	教職・工学部	KT	工学部提供教職科目
3～5桁目	科目の分野	MAT	工業数学
		INF	情報工学系
		TEP	教職科目
		MOT	技術経営論
		ETH	技術者倫理
6桁目		1	工業科教育法
		2	工業数学・情報工学系
		3	技術経営論・技術者倫理
		4	職業指導
7桁目		0	学部共通科目
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		

これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。

対面：授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの  
遠隔：授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

電 気 情 報 工 学 科 (前 期)											
学 年	時 限	3 回 生					4 回 生				
		科 目 名	担 当	授 業 コー ド	実 施 形 態	教 室	科 目 名	担 当	授 業 コー ド	実 施 形 態	教 室
月 曜 日	1						卒業研究	各教員	[P]		
	2	人工知能概論 物理光学	上野 金	3T13310001 3T12120001	対面 対面	B212 A107	卒業研究	各教員	[P]		
	3	応用情報Ⅱ <small>応用情報Ⅰは、2023年度が最終開講です</small>	(竹内・井桁・濱)	3T13010001	未定	F211	卒業研究	各教員	[P]		
	4	応用情報Ⅱ 基礎文章力向上セミナーT (再)	(竹内・井桁・濱)	[P]		F211	卒業研究	各教員	[P]		
	5	言語処理工学	中島	3T13040001	未定	B113	卒業研究	各教員	[P]		
火 曜 日	1	光エレクトロニクス	宮崎	3T13160001	対面	B113	卒業研究	各教員	[P]		
	2	工業数学Ⅱ 基礎文章力向上セミナーT (再)	松岡	3T19005001	対面	大講	卒業研究	各教員	[P]		
	3	ネットワーク論	阿多	3T13150001	未定	B212	卒業研究	各教員	[P]		
	4	電気情報工学応用演習	各教員	3T13315001	未定	B212	卒業研究	各教員	[P]		
	5	電気情報工学応用演習	各教員	[P]		B212	卒業研究	各教員	[P]		
水 曜 日	1	電気回路学Ⅱ <small>電気電子応用Ⅰは、2023年度が最終開講です</small>	仕幸	3T13125001	対面	大講	卒業研究	各教員	[P]		
	2	電気電子応用Ⅰ 量子力学Ⅰ (再)/量子力学1	(角矢・吉田・丸山) 杉田	3T13220001 1AJF011001	対面	B212 中百舌島	卒業研究	各教員	[P]		
	3	技術者倫理	各教員	3T19015003	対面	田中記念館	卒業研究	各教員	[P]		
	4	技術者倫理	各教員	[P]	対面	田中記念館	卒業研究	各教員	[P]		
	5						卒業研究	各教員	[P]		
木 曜 日	1	情報理論 (再)	中野	3T13080001	遠隔		卒業研究	各教員	[P]		
	2	電気回路学Ⅰ (再)	野口	3T13120001	遠隔	B211	卒業研究	各教員	[P]		
	3						卒業研究	各教員	[P]		
	4	固体物理学Ⅰ	福田	3T12195001	対面	A107	卒業研究	各教員	[P]		
	5	SEⅡ (再)					職業指導 卒業研究	(井上) 各教員	1AJX012002 [P]	対面	C507
金 曜 日	1						卒業研究	各教員	[P]		
	2						卒業研究	各教員	[P]		
	3	システム制御工学 工業数学Ⅰ	蔡 松岡	3T13045001 3T19000001	対面 対面	B223 大講	卒業研究	各教員	[P]		
	4	通信理論 半導体工学Ⅰ	中野 竹内	3T13100001 3T12110001	対面 対面	B212 A107	卒業研究	各教員	[P]		
	5										
集 中 講 義	1	電子回路学 (再)	高橋	3T13285001	遠隔		卒業研究	各教員	3T13900001		
	2	情報数学 (再)	上野	3T13070001	遠隔						
	3	電気情報工学実験A (再)	仕幸・野口	3T13280001	対面・一部遠隔	B113 B423					
	4	コンピュータシステム (再)	田窪	3T13275001	遠隔						
	5	プログラミング言語 (再)	阿多	3T13210001	未定						
	6	電気情報工学基礎演習A (再)	田窪・他	3T13260001	遠隔						
	7	プログラミング演習A (再) 工業科教育法Ⅰ (再)/工業科教育法1A	Hong (荻野)	3T13290001 1AJX01001	遠隔 対面	中百舌島					

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

[工学部専門科目]

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合：科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合：(科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合：科目名(再)/新科目名

これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。  
 対面：授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの  
 遠隔：授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

電 気 情 報 工 学 科 (後 期)										
学 年 時 限	3 回 生					4 回 生				
	科 目 名	担 当	授 業 コー ド	実 施 形 態	教 室	科 目 名	担 当	授 業 コー ド	実 施 形 態	教 室
月 曜 日	1	統計力学Ⅰ(再) / 統計物理学Ⅰ	寺井	1AJF014001	中百舌島	卒業研究	各教員	[P]		
	2	データベース論	藤本	3T13115001	対面	B212	卒業研究	各教員	[P]	
	3	ロボット工学	田窪	3T13325001	対面	B113	卒業研究	各教員	[P]	
	4						卒業研究	各教員	[P]	
	5						卒業研究	各教員	[P]	
火 曜 日	1					卒業研究	各教員	[P]		
	2	光デバイス 工業数学Ⅲ	宮崎 松岡	3T13170001 3T19010001	対面 対面	A107 大講	卒業研究	各教員	[P]	
	3	線形フィードバック制御理論	蔡	3T13295001	対面	B113	卒業研究	各教員	[P]	
	4	計算理論 (再)	蔡	3T13230001	遠隔		卒業研究	各教員	[P]	
	5	技術経営論	兼子・ 谷口(再) 他	3T19050001	対面	大講	卒業研究	各教員	[P]	
水 曜 日	1					卒業研究	各教員	[P]		
	2	電気電子応用Ⅱ	(荒木・ 廣池・ 多本)	3T13225001	対面	B113	卒業研究	各教員	[P]	
	3	電気電子応用Ⅱ	(荒木・ 廣池・ 多本)	[P]	対面	B212	卒業研究	各教員	[P]	
	4	応用情報Ⅲ	(弓削・ 三嶋・ 鳥生)	3T13015001	対面	B212	卒業研究	各教員	[P]	
	5	応用情報Ⅲ	(弓削・ 三嶋・ 鳥生)	[P]	対面	B212	卒業研究	各教員	[P]	
木 曜 日	1					卒業研究	各教員	[P]		
	2	符号理論 (再) 基礎文章力向上セミナーT (再)	辻岡	3T13175001	対面	B113	卒業研究	各教員	[P]	
	3	オブジェクト指向プログラミング (再)	吉本	3T13020001	遠隔		卒業研究	各教員	[P]	
	4	光情報工学	宮崎	3T13165001	対面	B212	卒業研究	各教員	[P]	
	5						職業指導 卒業研究	(井上) 各教員	[通] [P]	対面 C507
金 曜 日	1	情報エネルギー工学(再)	仕幸	3T13330001	遠隔		卒業研究	各教員	[P]	
	2	画像工学	高橋	3T13270001	対面	B223	卒業研究	各教員	[P]	
	3	電気情報工学実験C	藤本・ Hong	3T13320001	対面	B423	卒業研究	各教員	[P]	
	4	電気情報工学実験C	藤本・ Hong	[P]	対面	B423	卒業研究	各教員	[P]	
	5	データ構造とアルゴリズム(再)	中島	3T13110001	遠隔					
集 中 講 義	プログラミング演習B (再)	上野・中島	3T13305001	遠隔						
	数理計画(再)	阿多	3T13255001	遠隔						
	情報伝送論 (再)	大野	3T13075001	遠隔						
	論理設計(再)	辻岡	3T13215001	対面						
	電気情報工学実験B(再)	辻岡	3T13300001	対面						
	電気情報工学基礎演習B(再)	野口・ 吉本・ Hong	3T13265001	遠隔						
	デジタル信号処理(再)	大野	3T13105001	遠隔						
	電磁気学Ⅰ(再)	武智	3T12080001	遠隔						
センシング工学 (再)	野口	3T13085001	遠隔							

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に表記しています。

[工学部専門科目]

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合: 科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合: (科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合: 科目名(再)/新科目名

## 化学バイオ工学科 開講科目一覧表 (1/2)

科 目 名	担 当 者	科目ナンバー
○ 物 理 化 学 序 論	小島 誠也・米谷 紀嗣	TPIPC1101
○ 物 理 化 学 I	米谷 紀嗣	TPPC11101
○ 物 理 化 学 II	辻 幸一・五十嵐 幸一	TPPC21201
○ 物 理 化 学 III	辻 幸一	TPPC31201
○ 電 気 化 学	有吉 欽吾	TPECM1301
○ 応 用 物 理 化 学	米谷 紀嗣	TPAPC1301
○ 演 習 物 理 化 学	佐藤 絵理子	TPPPC1301
○ 量 子 化 学	吉田 朋子	TPQCH1301
○ 化 学 工 学 I	五十嵐 幸一	TPCH11201
○ 化 学 工 学 II	(田門 肇)	TPCH21201
○ 有 機 化 学 I	田村 正純	TPOC12101
○ 有 機 化 学 II	長崎 健	TPOC22101
○ 有 機 化 学 III	北川 大地	TPOC32201
○ 有 機 化 学 IV	田村 正純	TPOC42201
○ 有 機 工 業 化 学	東 秀紀	TP0IC2301
○ 高 分 子 材 料 工 学	堀邊 英夫	TPPME2201
○ 高 分 子 化 学 I	佐藤 絵理子	TPPC12301
○ 高 分 子 化 学 II	堀邊 英夫	TPPC22301
○ 機 能 材 料 化 学	小島 誠也	TPFMC2301
○ 生 物 化 学 基 礎	北村 昌也・立花 亮	TPFBC3101
○ 生 化 学 I	立花 亮	TPBC13101
○ 生 化 学 II	中西 猛	TPBC23201
○ 分 子 生 物 学	北村 昌也	TPMOB3201
○ 生 化 学 III	北村 昌也	TPBC33201
○ 細 胞 生 物 学	横山 智哉子	TPCEB3201
○ バイオテクノロジー概論	立花 太郎	TPIBT4201
○ 産 業 微 生 物 学	東 雅之	TPIMB4201
○ 生 物 化 学 工 学 基 礎	尾島 由紘	TPFBE4201
○ 実 践 生 物 化 学 工 学	五十嵐 幸一	TPPBE4301
○ 細 胞 遺 伝 子 工 学	東 雅之	TPCGE4301
○ 細 胞 工 学	東 雅之・尾島 由紘	TPCEN4301
展 開 バイオ工 学	東 雅之	TPIBI4301

○印は他学科・他学部の学生が履修可能な科目です。なお、履修の際には担当教員に確認してから履修登録すること。  
他学科提供科目の履修条件は各自、履修要覧等で確認すること。

## 化学バイオ工学科 開講科目一覧表 (2/2)

科 目 名	担 当 者	科目ナンバー
○ 無 機 化 学 I	山田 裕介	TPIC15101
○ 無 機 化 学 II	有吉 欽吾	TPIC25201
○ 無 機 化 学 III	有吉 欽吾	TPIC35201
○ 無 機 構 造 化 学	山田 裕介	TPSIC5301
○ 分 析 化 学 I	小島 誠也	TPAC15201
○ 環 境 分 析 化 学	(竹中 規訓)	TPACE5201
○ 物 理 分 析 化 学	辻 幸一	TPPAC5301
○ 分 析 化 学 II	東 秀紀	TPAC25301
○ バ イ オ 工 学 実 験 法	立花 亮	TPMBT5301
化学バイオ工学概論	各教員	TPIAB6101
化学バイオ工学論	長崎 健	TPACB6201
デ ー タ 処 理 I	(岡 育生)	TZINF2001
都 市 環 境 学	遠藤 轍・水谷 聡	TRCS11104
○ 安 全 工 学 概 論	(安田 稔)	TPISE6301
技 術 者 倫 理	各教員	TZETH3001
化学バイオ工学演習 A	東 秀紀・中西 猛・ 北川 大地・横山 智哉子	TPEXA7101
化学バイオ工学演習 B	佐藤 絵理子・尾島 由紘	TPEXB7201
バ イ オ 工 学 実 験 I	各教員	TPEB17301
バ イ オ 工 学 実 験 II	各教員	TPEB27301
応 用 化 学 実 験 I	各教員	TPEA17301
応 用 化 学 実 験 II	各教員	TPEA27301
化 学 英 語 演 習	北川 大地	TPEEC7301
バ イ オ 英 語 演 習	各教員	TPEEB7301
情 報 化 学 演 習	小島 誠也・有吉 欽吾 ・北川大地	TPITC7301
情 報 バ イ オ 演 習	東 秀紀・中西 猛	TPIEB7301
技 術 経 営 論	大島 昭彦・谷口 与史也・他	TZMOT3001
工 業 科 教 育 法 I	(荻野 和俊)	KTTEP1001
職 業 指 導	(井上 真求)	KTTEP4001
化学バイオ工学特論 I	各教員	TPADV9401
化学バイオ工学特論 II	各教員	TPADV9402
卒 業 研 究 I	各教員	TPURP9401
卒 業 研 究 II	各教員	TPURP9402

## 化学バイオ工学科

### 教育理念

文明社会の持続的発展と地球環境保全の両立という強い社会的要請のもと、高度な専門知識だけでなく、科学技術が社会に及ぼす影響について地球的規模で総合的に洞察し、みずから適切に判断できる能力を備えた専門技術者・研究者の養成が求められている。これに応えるべく、化学バイオ工学科は、化学・生命科学の基礎ならびに専門学力の充実、技術者・研究者としての人間力養成、研究能力開発に主眼をおいた教育カリキュラムを整備し、化学・生命科学の原理や方法に基づき、原子や分子あるいは遺伝子や細胞の世界から人々の生活に役立つマテリアルや技術を創り出す「ものづくり」を目指した教育を行う。

### 教育概要

1年次および2年次は主として化学と生命科学に関する基本的な専門教育科目を提供する。1年次前期の化学バイオ工学概論は、化学と生命科学について学ぶための導入科目であり、化学と生命科学を両面から学ぶ意義について講義する。また、化学バイオ工学論では、化学と生命科学の科学的・技術的接点について講義する。化学バイオ工学演習A、Bは、論文読解力、発表力、報告書作成力などを高めるための科目として提供する。

2年次後期は、化学系および生命科学系の専門教育科目を導入する。2年次後期までに提供する科目は、すべての学生が一律に履修可能である。さらに2年次後期は、3年次以降に重点をおいて履修する学問分野、すなわち化学および生命科学のいずれかの学問分野をより深く学ぶための準備期間とする。

3年次には、化学および生命科学のいずれかの学問分野をより深く学ぶことができるように、実験科目を含む化学バイオ工学の専門教育科目を提供する。

4年次には、化学バイオ工学特論Ⅰ、Ⅱおよび卒業研究Ⅰ、Ⅱを提供し、卒業研究を指導する。

いずれも、授業外学習（予習、復習）を行うことを前提として単位を与えるものである。本教育課程では、化学と生命科学をそれぞれ網羅的に学ぶだけではなく、1年次、2年次に、これらを同時に習得する意義と両者に共通する基礎科目をしっかりと学び、学年次の進捗と共に、学生が志望する進路に合わせて、化学と生命科学のいずれかの専門性を高めることができるよう配慮している。また、本学大学院工学研究科化学生物系専攻へ進学することによって、研究・開発能力をより一層向上させ、高い専門性を持った技術者・研究者への道が開ける。

### 履修方法と履修相談

履修要覧の履修規程および化学バイオ工学科の「履修方法」を熟知し、計画的に履修すること。各授業科目の目的と具体的内容は、全学共通科目と工学部（化学バイオ工学科）のシラバスに記載されているので、それらを十分に理解した上で受講すること。次ページに記載されている教務担当委員および学年担当教員が、履修相談・単位取得・大学生活に関する質問などに随時応じるので利用すること。

## 教務担当教員

	教務委員	副教務委員
氏名	小島 誠也	長崎 健

## 学生相談教員

入学年度	令和3年度入学生	令和2年度入学生	平成31年度入学生
氏名	有吉 欽吾	尾島 由紘	北川 大地

## 教員一覧

分野名	教員名	部屋 番号	内線番号 注1)	e-mail (@の後に、omu.ac.jp)
無機エネルギー化学	山田 裕介 教授	B404	2693	ymd@
	有吉 欽吾 准教授	B407	2791	ariyoshi@
高分子化学	堀邊 英夫 教授	B308	2981	hhoribe@
触媒有機化学	田村 正純 准教授	B305	2980	mtamura@
機能分子化学	佐藤 絵理子 教授	B303E	2982	sato-eriko@
物理分析化学	辻 幸一 教授	B110	3080	k-tsuji@
材料化学	小島 誠也 教授	B207	2797	kobatake@
	北川 大地 講師	B201	2798	kitagawa@
反応化学工学	米谷 紀嗣 教授	B105	2984	kometani@
生物化学工学	五十嵐 幸一 准教授	F306	2699	igarashi@
生物分子工学	北村 昌也 教授	F312	2782	kitamura@
	中西 猛 准教授	F302	2783	nakanishi@
生体機能工学	長崎 健 教授	F403	2696	nagasaki@
	東 秀紀 講師	F410	2168	azumah@
生体材料工学	立花 亮 教授	F407	2702	akira-tachibana@
細胞工学	東 雅之 教授	F307	3092	azuma@
	尾島 由紘 准教授	B210E	2163	ojima@
創薬生命工学	立花 太郎 教授	B111	2167	taro-tachibana@
	横山 智哉子 講師	B301	2167	c-yokoyama@

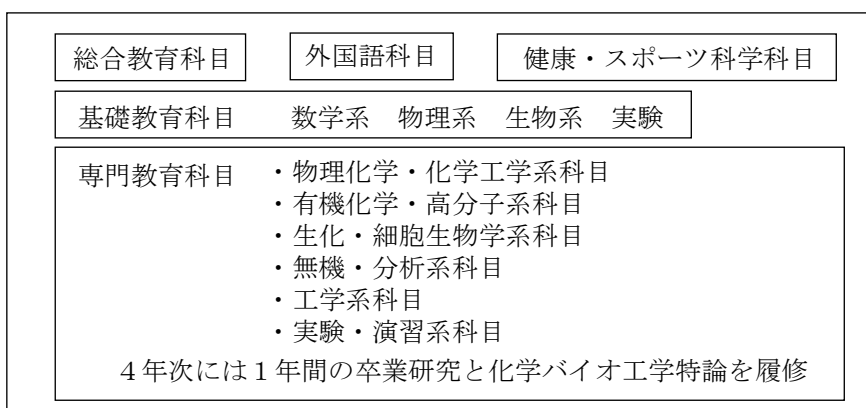
協力研究室（先端研究院・複合先端研究機構）

環境材料化学	吉田 朋子 教授	二号館 236	3627	tyoshida@
--------	----------	------------	------	-----------

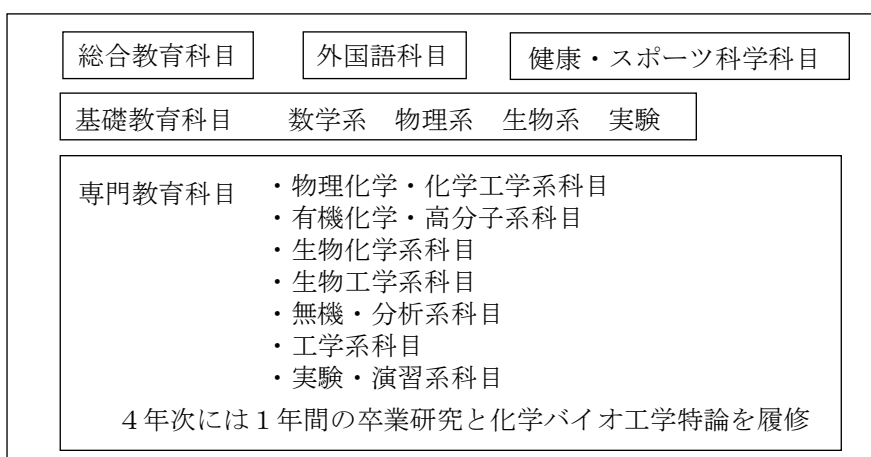
注1) 学外から電話をかける場合、06-6605-内線番号を押すこと。



## 履修科目群



平成 28 年度以降の入学者に対して、履修科目は下図のように分類される。



## 科目ナンバーの意味

## 化学バイオ工学科専門科目

1桁目	提供学部	T	工学部
2桁目	提供学科	P	化学バイオ工学科
3～5桁目	科目名	例:IPC	例:物理化学序論(Introductory Physical Chemistry)の場合
6桁目	専門教育科目群	1	物理化学・化学工学系科目
		2	有機化学・高分子系科目
		8	生化・細胞生物学系科目
		3	生物化学系科目
		4	生物工学系科目
		5	無機・分析系科目
		6	工学系科目
		7	実験・演習系科目
7桁目	対象学年	9	4年次配当科目
		1	1年次
		2	2年次
		3	3年次
7桁目	対象学年	4	4年次
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		

## 工学部共通科目

1～2桁目	提供学部・学科	TZ	工学部共通科目
	教職・工学部	KT	工学部提供教職科目
3～5桁目	科目の分野	MAT	工業数学
		INF	情報工学系
		TEP	教職科目
		MOT	技術経営論
		ETH	技術者倫理
6桁目		1	工業科教育法
		2	工業数学・情報工学系
		3	技術経営論・技術者倫理
		4	職業指導
7桁目		0	学部共通科目
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		

これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。  
 対面:授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの  
 遠隔:授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

化学バイオ工学科 (前期)											
学年	時間	3回生					4回生				
		科目名	担当	授業コード	実施形態	教室	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室
月曜日	1						卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	2	実践生物化学工学	五十嵐	3T14151001	対面	A205	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	3	(化学バイオ工学論)	長崎	1AJM031001	対面	中講	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	4	基礎文章力向上セミナーT (再)					卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	5	(生物化学基礎)	東(秀)	1AJM014001	対面	中講	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
火曜日	1	無機化学 I (再)/無機化学序論	山田	1AJM025001	対面	中講	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	2	基礎文章力向上セミナーT (再) 高分子化学 I 有機化学 II (再)/有機化学1B	佐藤 北川	3T14095001 1AJM008001	対面 対面	A205 中講	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	3	有機工業化学	東(秀)	3T14345001	対面	A205	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	4	安全工学概論	(安田)	3T14000001	対面	A205	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	5	(補講時間枠)					卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
水曜日	1	電気化学 (バイオテクノロジー概論)	有吉 立花(太)	3T14170001 1AJM019001	対面 対面	A205 中講	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	2	細胞遺伝子工学	東(雅)	3T14111001	対面	A205	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	3	技術者倫理	各教員	3T19015004	対面	田中記念館	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	4	技術者倫理	各教員	[P]	対面	田中記念館	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	5						卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
木曜日	1						卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	2	物理分析化学 (都市環境学)	辻 遠藤・水谷	3T14220001 1AJE010001	対面 対面	A205 中講	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	3	応用化学実験 I バイオ工学実験 I	各教員 各教員	3T14020001 3T14180001	対面 (化) 対面 (バ)	F001 F002	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	4	応用化学実験 I バイオ工学実験 I	各教員 各教員	[P] [P]	対面 (化) 対面 (バ)	F001 F002	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	5	応用化学実験 I バイオ工学実験 I SE II (再)	各教員 各教員	[P] [P]	対面 (化) 対面 (バ)	F001 F002	職業指導 卒業研究 I	(井上) 各教員	1AJX012002 [P]	対面 対面	C507
金曜日	1	応用物理化学	米谷	3T14030001	対面	A205	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	2	細胞工学	東(雅) 尾島	3T14116001	対面	A205	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	3	応用化学実験 I バイオ工学実験 I	各教員 各教員	[P] [P]	対面 (化) 対面 (バ)	F001 F002	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	4	応用化学実験 I バイオ工学実験 I 物理化学 II (再)/物理化学1B	各教員 各教員 米谷	[P] [P] 1AJH002001	対面 (化) 対面 (バ) 対面	F001 F002 中講	卒業研究 I	各教員	[P]	対面	
	5	応用化学実験 I バイオ工学実験 I	各教員 各教員	[P] [P]	対面 (化) 対面 (バ)	F001 F002					
集中講義	1	無機化学 II (再)	有吉	3T14245001	対面		卒業研究 I	各教員	3T14900001	対面	
	2	化学工学 I (再)	五十嵐	3T14040001	対面		化学バイオ工学特論 I	各教員	3T14065001	対面	
	3	生化学 II (再)	中西	3T14340001	対面						
	4	分子生物学(再)	北村	3T14225001	遠隔						
	5	細胞生物学(再)	横山	3T14120001	対面						
	6	化学バイオ工学演習B(再)	佐藤・尾島	3T14320001	対面						
	7	有機化学IV(再)	田村	3T14280001	対面						
	8	無機化学III(再)	有吉	3T14250001	対面						
	9	化学バイオ工学概論(再)	各教員	3T14060001	遠隔						
	10	物理化学序論(再)	小島・米谷	3T14215001	対面						
11	工業科教育法 I (再)/工業科教育法1A	(荻野)	1AJX010001	対面	中百舌鳥						

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

〔工学部専門科目〕

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合: **科目名(再)**
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合: **(科目名)**
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合: **科目名(再)/新科目名**

これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……期を通しての授業実施形態を示しています。  
 対面:授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの  
 遠隔:授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

化学バイオ工学科 (後期)											
学年	時間	3回生					4回生				
		科目名	担当	授業コード	実施形態	教室	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室
月曜日	1	分析化学I(再)/分析化学B 有機化学I(再)/基礎有機化学	小島 田村	1AJM027001 1GGC008009	対面 対面	820 821	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	2					卒業研究II	各教員	[P]	対面		
	3	展開バイオ工学 (高分子材料工学)	東(雅) 堀邊	3T14165001 1AJM011001	対面 対面	A205 中講	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	4	展開バイオ工学	東(雅)	[P]	対面	A205	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	5	(補講時間枠)					卒業研究II	各教員	[P]	対面	
火曜日	1					卒業研究II	各教員	[P]	対面		
	2	分析化学II 有機化学III(再)/有機化学2B	東(秀) 田村	3T14235001 1AJM009001	対面 対面	A205 132	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	3	情報化学演習 情報バイオ演習	小島・有吉・北川 東(秀)・中西	3T14125001 3T14130001	対面 対面	A205 学情9C	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	4	バイオ工学実験法 生化学III(再)/生化学2	立花(亮) 北村	3T14190001 1AJM016001	対面 対面	A205 中講	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	5	技術経営論	兼子・谷口(与)	3T19050001	対面	大講	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
水曜日	1	物理化学I(再)/物理化学序論 (生化学I)	米谷 立花(亮)	1AJM001001 1AJM015001	対面 対面	中講 A205	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	2	無機構造化学/無機化学I	山田	1AJM026001	対面	大講	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	3	機能材料化学 物理化学III(再)/物理化学2B	小島 辻	3T14090001 1AJM003001	対面 対面	A205 中講	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	4	(産業微生物学) 高分子化学II	東(雅) 堀邊	1AJM021001 3T14100001	対面 対面	中講 A205	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	5						卒業研究II	各教員	[P]	対面	
木曜日	1					卒業研究II	各教員	[P]	対面		
	2	化学英語演習 バイオ英語演習	北川 各教員	3T14035001 3T14175001	対面 対面	A205 B204	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	3	応用化学実験II バイオ工学実験II	各教員 各教員	3T14025001 3T14185001	対面(化) 対面(バ)	F001 F002	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	4	応用化学実験II バイオ工学実験II	各教員 各教員	[P] [P]	対面(化) 対面(バ)	F001 F002	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	5	応用化学実験II バイオ工学実験II	各教員 各教員	[P] [P]	対面(化) 対面(バ)	F001 F002	職業指導 卒業研究II	(井上) 各教員	[通] [P]	対面 対面	C507
金曜日	1	(生物化学工学基礎) 量子化学	尾島 吉田	1AJM020001 3T14305001	対面 対面	大講 A205	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	2	演習物理化学 環境分析化学(再)	佐藤 (竹中)	3T14015001 3T14085001	対面 対面	A205 G202	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	3	応用化学実験II バイオ工学実験II	各教員 各教員	[P] [P]	対面(化) 対面(バ)	F001 F002	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	4	応用化学実験II バイオ工学実験II	各教員 各教員	[P] [P]	対面(化) 対面(バ)	F001 F002	卒業研究II	各教員	[P]	対面	
	5	応用化学実験II バイオ工学実験II	各教員 各教員	[P] [P]	対面(化) 対面(バ)	F001 F002					
集中講義						卒業研究II 化学バイオ工学特論II	各教員 各教員	3T14905001 3T14070001	対面 対面		

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

[工学部専門科目]

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合: 科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合: (科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合: 科目名(再)/新科目名

## 建築学科 開講科目一覧表 (1/2)

科 目 名		担 当 者	科目ナンバー
建築プロジェクトスタディ	1回生提供科目	各教員	TQCNS1101
建築基礎製図	2回生提供科目	各教員・(安田 康佑)	TQDSG1201
建築設計演習 I (建築設計演習1)	2回生提供科目	各教員	TQDSG1202
建築設計演習 II		各教員	TQDSG1301
建築設計演習 III		各教員	TQDSG1302
建築設計特別演習		各教員	TQDSG2401
○ 現代建築フォーラム	2023年度最終開講	各教員	TQCMN2301
卒業設計		各教員	TQCMN3401
卒業論文		各教員	TQCMN3402
○ 建築構造力学序説	2回生提供科目	谷口 与史也	TQSTR1101
○ 建築構造力学 I (建築構造力学1)	2回生提供科目	谷口 与史也	TQSTR1201
○ 建築構造力学 II	再履修科目	金子 健作・(木村 文則)	TQSTR1202
○ 建築構造力学 III		金子 健作	TQSTR2301
建築構造力学演習	2回生提供科目	(木村 文則)・谷口 与史也	TQSTR1203
○ 鋼構造学		古川 幸	TQSTR1301
○ 建築基礎設計		(細野 久幸)	TQSTR2302
○ 建築防災・防火論	2回生提供科目	谷口 徹郎・古川 幸・(草部 文靖)	TQSTR1204
○ 耐風工学		谷口 徹郎	TQSTR2303
○ 鉄筋コンクリート構造学		鈴木 裕介	TQSTR1302
○ 振動工学		谷口 徹郎・古川 幸	TQSTR2304
○ 建築材料学	2回生提供科目	鈴木 裕介	TQCNS1201
建築構造材料実験	2回生提供科目	各教員	TQCNS1202
○ 建築施工		(山崎 航平)	TQCNS1401
測量学 I	(都市提供)	(名草 一成)・吉田 長裕	TR0A12202
測量学 I 実習及び製図	再履修科目 2024年度開講なし	各教員	TQCNS1203
○ 建築環境工学入門	2回生提供科目	岸本 嘉彦	TQENV1201
○ 建築環境工学 I (建築環境工学1)	2回生提供科目	梅宮 典子	TQENV1202
○ 建築環境工学 II		梅宮 典子	TQENV1301
○ 建築環境工学 III		岸本 嘉彦	TQENV1302
○ 建築設備 I	再履修科目	(中村 浩二)	TQENV1203
○ 建築設備 II		(井守 紀昭)	TQENV1401
都市エネルギー・設備	(都市提供)	鍋島 美奈子	TRES12208

○印は他学科・他学部の学生が履修可能な科目です。なお、履修の際には担当教員に確認してから履修登録すること。

他学科提供科目の履修条件は各自、履修要覧等で確認すること。

## 建築学科 開講科目一覧表 (2/2)

科 目 名	担 当 者	科目ナンバー
○ 建築計画総論	徳尾野 徹	TQPLN1201
○ 建築計画各論 I	西野 雄一郎	TQPLN2301
○ 建築計画各論 II	徳尾野 徹	TQPLN2302
○ 建築構法	石山 央樹	TQPLN1101
○ 建築コンピュータグラフィックス	2023年度最終開講 石山 央樹・(蔵野 昌浩)	TQPLN1301
○ 建築行政法規	西野 雄一郎・(岩切 健一)	TQCMN1301
○ 建築デザイン I (建築デザイン1)	2回生提供科目 山口 陽登	TQPLN1202
○ 建築デザイン II	山口 陽登	TQPLN2302
○ 建築史 I	再履修科目 倉方 俊輔	TQPLN1203
○ 建築史 II	倉方 俊輔	TQPLN1301
○ 木造建築論	石山 央樹・(松村 秀一)・他	TQCNS2301
造形演習 I (造形実習1)	1回生提供科目 (高市 俊史)	TQDSG1101
造形演習 II (造形実習2)	1回生提供科目 (高市 俊史)	TQDSG1102
都市計画 I	(都市提供) 嘉名 光市	TRES12201
都市計画 II	(都市提供) 高木 悠里・嘉名 光市	TROA12203
景観デザイン	(都市提供) 嘉名 光市	TROA14301
都市緑地計画	(都市提供) (下村 泰彦)	TROA13302
都市交通計画	(都市提供) 内田 敬	TROA13303
○ 技術者倫理	各教員	TZETH3001
○ 技術経営論	大島 昭彦・谷口 与史也・他	TZMOT3001
職業指導	(井上 真求)	KTTEP4001
工業科教育法 I (工業科教育法1A)	(荻野 和俊)	KTTEP1001

## 建築学科

### 教育理念

建築は、様々な環境づくりを通して人間と密接に関わり、社会を形成する重要な要素です。それゆえに、豊かで生彩ある社会生活環境の創造に向けて、大きな可能性を有しています。建築学科は、芸術・学術・技術に立脚した「総合建築教育」を教育理念に掲げ、建築から都市まで幅広く教育することによって、発展から持続へ、効率性から人間性へという、成熟期を迎えた社会の要求や課題を的確に把握し、それらの実現や解決に対して理論的かつ実践的に対応できるデザイナーやエンジニアの育成を目指しています。

### 教育目標

持続可能な人間そして社会の生活空間を創造する総合建築教育

建築学科は、設計・計画、環境・設備、構造・材料、防災の各専門領域を通じて総合的な教育を実施し、持続可能な社会の生活空間を創造できるデザイナーやエンジニアの育成を目指して、次の(A)～(F)の学習・教育目標を設定しています。

- (A) 技術者としての人類社会と自然環境に対する自覚と責任を理解する能力
- (B) 数学、情報技術を含む工学基礎知識とその応用能力
- (C) 国際コミュニケーション基礎能力
- (D) 建築学および関連分野の基礎知識の習得
- (E) 建築学および関連分野の専門知識とその応用能力
- (F) 持続可能な生活空間を創造できるデザイン、エンジニアリング能力

### 建築学各専門領域の学習・教育目標

#### 構造・材料・防災領域

1. 建築物の構造解析技術に関する基礎知識の習得
2. 建築物の構造設計に関する基礎知識の習得と構造計画の立案能力の開発
3. 建築物の構造材料と施工品質管理に関する基礎知識の習得及び建築物の各種構造と建築構造材料特性に関する基礎知識の習得
4. 建築物の各種荷重評価に関する専門知識と理論的背景の理解
5. 建築生産に関する基礎知識の習得

#### 環境・設備領域

1. 建築に関わる日照と日射についての基礎知識の習得
2. 建築に関わる熱についての基礎知識の習得
3. 建築に関わる光と音についての基礎知識の習得
4. 建築に関わる空気環境についての基礎知識の習得
5. 建築環境工学の知識と給排水、衛生設備との関係についての理解能力
6. 建築環境工学の知識と空調設備・システム制御との関係についての理解能力

#### 設計・計画領域

1. 建築物の基礎的計画手法の習得及び与条件に対する建築規模、構法、平立断の諸形式を決定しうる計画能力
2. 世界および日本の多様な建築のあり方、タイプとその成り立ち方の空間的・歴史的習得
3. 模型、図面、記述をとおしてアイデアを表現し説得する能力
4. 複数の学問ジャンルの資料を用いた総合的なデザイン形成能力
5. サステイナブルな都市・建築空間の構築にかかわる具体的方法の習得
6. 建築を通じて社会的解決をもたらす手法の習得及び実地調査、資料収集を通じた問題解決型の実践能力

## 科目ナンバーの意味

## 建築学科専門科目

1桁目	提供学部	T	工学部
2桁目	提供学科	Q	建築学科
3～5桁目	科目の分野 (建築学科)	DSG	設計・デザイン演習
		PLN	建築計画・意匠, 建築史
		ENV	建築環境・設備
		STR	建築構造・防災
		CNS	建築材料・生産系
		CMN	共通
		RST	その他
6桁目	授業のレベル (建築学科)	1	基礎的な内容の科目
		2	発展的な内容の科目
		3	卒業研究
7桁目	対象学年	1	1年次
		2	2年次
		3	3年次
		4	4年次
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		

## 工学部共通科目

1～2桁目	提供学部・学科	TZ	工学部共通科目
	教職・工学部	KT	工学部提供教職科目
3～5桁目	科目の分野	MAT	工業数学
		INF	情報工学系
		TEP	教職科目
		MOT	技術経営論
		ETH	技術者倫理
6桁目		1	工業科教育法
		2	工業数学・情報工学系
		3	技術経営論・技術者倫理
		4	職業指導
7桁目		0	学部共通科目
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		



これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。

対面:授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの

遠隔:授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

建築学科 (前期)										
学年 時間	3 回 生					4 回 生				
	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室
月 曜 日	1	建築史Ⅱ(再)	倉方	3T15100001	対面	C507				
	2	建築デザインⅡ	山口	3T15145001	未定	C507				
	3	建築設計演習Ⅱ*	各教員	[P]	対面	C513	建築設計特別演習*	各教員	[P]	対面
	4	基礎文章力向上セミナーT(再) 建築設計演習Ⅱ*	各教員	[P]	対面	C513	建築設計特別演習*	各教員	[P]	対面
	5	建築設計演習Ⅱ*	各教員	[P]	対面	C513	建築設計特別演習*	各教員	[P]	対面
火 曜 日	1	(建築環境工学入門)	岸本	1AJD029001	対面	大講	卒業論文*	各教員	[P]	未定
	2	基礎文章力向上セミナーT(再) 建築計画各論Ⅰ	西野	3T15035001	対面	C507				
	3						卒業論文*	各教員	[P]	未定
	4	振動工学	谷口徹・他	3T15165001	対面	C507	卒業論文*	各教員	[P]	未定
	5									
水 曜 日	1									
	2	(建築構造力学序説)	谷口与	1AJD006001	対面	C508	都市緑地計画	(下村)	3T16315001	対面 G201
	3	技術者倫理 (建築基礎製図)	各教員 西野	3T19015005 1AJD001001	対面 対面	田中記念館 図演	建築設計特別演習*	各教員	[P]	対面
	4	技術者倫理 (建築基礎製図)	各教員 西野	[P] [P]	対面 対面	田中記念館 図演	建築設計特別演習*	各教員	[P]	対面
	5						建築設計特別演習* 都市交通計画	各教員 内田	[P] 3T16255001	対面 対面 C304
木 曜 日	1									
	2	鉄筋コンクリート構造学	鈴木	3T15185001	対面	C507				
	3	建築設計演習Ⅱ* 造形演習Ⅰ(再)／造形実習1	各教員 西野	[P] 1AJD020001	対面 対面	C513 835				
	4	建築設計演習Ⅱ* 造形演習Ⅰ(再)／造形実習1	各教員 西野	[P] [P]	対面 対面	C513 835	卒業設計*	各教員	[P]	対面 C509
	5	建築設計演習Ⅱ* (建築プロジェクトスタディ)	各教員 岸本	[P] 1AJD041001	対面 対面	C513 831	職業指導 卒業設計*	(井上) 各教員	1AJX012002 [P]	対面 対面 C507 C509
金 曜 日	1	都市計画Ⅰ(再)／都市計画1	嘉名	1AJE015001	対面	大講				
	2						建築設備Ⅱ	(井守)	3T15135001	対面 G202
	3	建築構造力学Ⅲ 図形科学Ⅰ(再)／建築図形科学1	金子 小林	3T15065001 1AJD015001	対面 対面	C507 図演	卒業設計*	各教員	[P]	対面 C509
	4	建築環境工学Ⅱ	梅宮	3T15010001	対面	C507				
	5	建築基礎設計	(細野)	3T15031001	対面	C507				
集 中 講 義	1	建築設計演習Ⅱ	各教員	3T15115001	対面	C513	卒業設計	各教員	3T15900001	対面
	2	木造建築論	石山・ (松村他)	3T15161001	未定		卒業論文	各教員	3T15905001	未定
	3	(測量学Ⅰ)	(未定)・吉田	1AJE016001	対面	大講	建築設計特別演習	各教員	3T15125001	未定
	4	測量学Ⅰ実習及び製図(再)	吉川・鈴木・石山	3T15200001	対面					
	5	工業科教育法Ⅰ(再)／工業科教育法1A	(荻野)	1AJX010001	対面	中百舌島				

測量学Ⅰ実習及び製図は2024年度は開講されません。

・工業科教育法Ⅰ(再)は中百舌島開講です。  
開講教室は別途UNIPAで掲示します。

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

[工学部専門科目]

●3回生以上に開講される再履修者用科目の場合:科目名(再)

●新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合:(科目名)

●新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合:科目名(再)/新科目名

これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……期を通しての授業実施形態を示しています。  
 対面: 授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの  
 遠隔: 授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

建築学科 (後期)											
学年 時間	3 回 生					4 回 生					
	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室	
月 曜 日	1	(建築防災・防火論)	部田(再)・徳田	1AJD011001	対面	C508	景観デザイン	嘉名	3T16085001	対面	C304
	2	図形科学Ⅱ(再)	小林			情9C	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
	3	建築環境工学Ⅲ (建築構造力学演習)	岸本 (本村)・谷口与	3T15015001 1AJD009001	対面 対面	C507 C508	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
	4	建築計画各論Ⅱ	徳尾野	3T15040001	対面	C507	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
	5						卒業論文*	各教員	[P]	未定	
火 曜 日	1	(建築構法)	石山	1AJD035001	対面	大講	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
	2	建築行政法規 (建築材料学)	西野・(岩切) 鈴木	3T15025001 1AJD039001	対面 対面	C507 C508	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
	3	建築構造力学Ⅱ(再) (建築構造材料実験)	金子 鈴木	3T15060001 1AJD040001	対面 対面	C507 C508	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
	4	(建築構造材料実験)	鈴木	[P]		C508	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
	5	技術経営論	養子・ 谷口(与) 他	3T19050001	対面	大講	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
水 曜 日	1	現代建築フォーラム	各教員	3T15000001	対面	C507	卒業論文*	各教員	[P]	未定	
	2	建築施工 (建築計画総論)	(山崎) 徳尾野	3T15105001 1AJD022001	対面 対面	C507 C508	卒業設計*	各教員	[P]	未定	
	3	建築設計演習Ⅲ* 建築設計演習Ⅰ*(再)/建築設計演習Ⅰ*	各教員 西野	[P] [P]	対面 対面	C513 C508	卒業設計*	各教員	[P]	未定	
	4	建築設計演習Ⅲ* 建築設計演習Ⅰ*(再)/建築設計演習Ⅰ*	各教員 西野	[P] [P]	対面 対面	C513 C508	卒業設計*	各教員	[P]	未定	
	5	建築設計演習Ⅲ* 建築設計演習Ⅰ*(再)/建築設計演習Ⅰ*	各教員 西野	[P] [P]	対面 対面	C513 C508	卒業設計*	各教員	[P]	未定	
木 曜 日	1	建築史Ⅰ(再) 耐風工学	倉方 谷口徹	3T15095001 3T15180001	対面 対面	C508 C507					
	2	建築デザインⅠ(再)/建築デザインⅠ 基礎文章力向上セミナー(再)	山口	1AJD025001	対面	大講					
	3	建築設計演習Ⅲ* (建築プロジェクトスタディ)	各教員 各教員	[P] [通]	対面	C513 831	卒業設計*	各教員	[P]	未定	
	4	建築設計演習Ⅲ* 造形演習Ⅱ(再)/造形実習2	各教員 (高市)	[P] 1AJD021001	対面 対面	C513 834	卒業設計*	各教員	[P]	未定	
	5	建築設計演習Ⅲ* 造形演習Ⅱ(再)/造形実習2	各教員 (高市)	[P] [P]	対面	C513 834	職業指導 卒業設計*	(井上) 各教員	[通] [P]	対面 未定	C507
金 曜 日	1	建築構造力学Ⅰ(再)/建築構造力学Ⅰ	谷口与	1AJD007001	対面	A107	卒業設計*	各教員	[P]	未定	
	2	鋼構造学	古川	3T15190001	対面	C507	生物学概論D				
	3	建築設備Ⅰ(再)	(中村)	3T15130001	対面	C507	卒業設計* 基礎物理学Ⅳ 基礎物理学Ⅳ-E	各教員	[P]	未定	
	4	建築環境工学Ⅰ(再)/建築環境工学Ⅰ 建築コンピュータグラフィックス	梅宮 石山・ (蔵野)	1AJD030001 3T15085001	対面 対面	C508 C507	卒業設計*	各教員	[P]	未定	
	5										
集 中 講 義		建築設計演習Ⅲ 建築設計演習Ⅰ(再)/建築設計演習Ⅰ 都市計画Ⅱ(再) 都市エネルギー・設備(再)	各教員 西野 高木・嘉名 鍋島	3T15120001 1AJD002001 3T16290001 3T16205001	対面 対面 未定 未定	C513 C508					
		都市計画Ⅱ、都市エネルギー・設備はできるだけ2024年度以降に履修してください。									

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

[工学部専門科目]

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合: 科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合: (科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合: 科目名(再)/新科目名

## 都市学科 開講科目一覧表 (1/2)

科目名		担当者	科目ナンバー
1回生			
都市学入門		全教員	TRES11101
環境・都市史		水谷 聡・吉田 長裕・山田 卓	TRES11102
都市工学のための力学・数学基礎		山口 隆司・中條 壮大・林 巖	TRES11103
都市工学のための化学基礎		水谷 聡	TRES11105
構造力学 I		鬼頭 宏明	TRES11106
計画数理演習		内田 敬	TROA21101
プログラミング演習		中條 壮大・他	TRES21102
製図・設計演習		高木 悠里・(遊佐 敏彦)	TRES21103
構造力学 I 演習		角掛 久雄	TRES21104
都市計画・建築史		嘉名 光市	TROA11101
工業科教育法 I		(荻野 和俊)	KTTEP1001
2回生			
都市学実験 I		中條 壮大・他	TRCS33201
○ 都市計画 I		嘉名 光市	TRES12201
都市気象学		西岡 真稔	TRES12202
○ 環境化学		貫上 佳則・(矢吹 芳教)	TRES12203
○ 環境生態学		遠藤 徹	TRES12204
○ 基礎流体力学		重松 孝昌	TRES12205
○ 土質力学 I		山田 卓	TRES12206
○ 計画論		内田 敬	TRES12207
○ 都市エネルギー・設備		鍋島 美奈子	TRES12208
○ 基礎移動現象論		相馬 明郎	TRES12209
○ 水理学		重松 孝昌	TRES12210
○ 土質力学 II		山田 卓	TRES12211
○ 構造力学 II		角掛 久雄	TRES13201
技術英語 A		(ルイーザ・ヒロコ・イチノセ)	TRES13202
計画・デザイン演習		(鈴木 孝治)	TRES22201
土質力学 I 演習		山田 卓	TRES22202
水理学演習		中條 壮大	TRES22203
○ 交通環境工学		吉田 長裕	TROA12201
測量学 I		(名草 一成)・吉田 長裕	TROA12202
○ 都市計画 II		高木 悠里・嘉名 光市	TROA12203
構造力学 III		山口 隆司・林 巖	TROA13204
都市デザイン演習 I		嘉名 光市・(八木 弘毅) ・(阿久井 康平)	TROA23201
測量学 I 実習及び製図		(名草 一成)・(鈴木 琢磨) ・中條 壮大・吉田 長裕 ・遠藤 徹・山田 卓・林 巖	TROA32201
3回生			
都市学実験 II		水谷 聡・鍋島 美奈子・山田 卓	TRCS33301
技術者倫理	(工学部共通)	各 教 員	TZETH3001
都市総合演習		各 教 員	TRCS23301
技術英語 B		(ルイーザ・ヒロコ・イチノセ)	TRES13301
地理情報科学		鍋島 美奈子・(榎 愛)	TROA13301
都市緑地計画		(下村 泰彦)	TROA13302
○ 都市交通計画		内田 敬	TROA13303
○ 都市伝熱工学		西岡 真稔	TROA13304

○印は他学科・他学部が履修可能な科目です。なお、履修の際には担当教員に確認してから履修登録すること。

他学科提供科目の履修条件は各自、履修要覧等で確認すること。

## 都市学科 開講科目一覽表 (2/2)

科目名		担 当 者	科目ナンバー	
○	廃棄物工学	水谷 聡	TROA13305	
○	水処理工学	貫上 佳則	TROA13306	
○	水圏環境工学	相馬 明郎・遠藤 徹	TROA13307	
○	河海工学	中條 壮大	TROA13308	
○	地盤基礎工学	(大島 昭彦)	TROA13309	
	振動工学	谷口 徹郎・古川 幸	TROA13310	
○	鋼構造設計論	山口 隆司	TROA13311	
	都市デザイン演習Ⅱ	高木 悠里・嘉名 光市・ (徳勢 貴彦)・(根木 和人)	TROA23301	
	都市デザイン演習Ⅲ	高木 悠里・嘉名 光市・ (大川雄三)・(松下岳生) ・(中井翔太)	TROA23302	
	学外実習	内田 敬	TROA33301	
○	景観デザイン	嘉名 光市	TROA14301	
○	環境政策論	(金 広文)	TROA14302	
○	環境評価学	水谷 聡・遠藤 徹・ (阿藤崇浩)	TROA14303	
○	気圏環境工学	貫上 佳則・(東條 俊樹) (板野 泰之)・(浅川 大地)	TROA14304	
○	地圏環境工学	(大島 昭彦)・貫上 佳則・相馬 明郎	TROA14305	
○	コンクリート構造設計論	鬼頭 宏明	TROA14306	
○	建設材料学	鬼頭 宏明	TROB13301	
	測量学Ⅱ	(名草 一成)・杉本 賢二	TROB14301	
○	国土地域計画	吉田 長裕	TROB14302	
○	水防災工学	重松 孝昌	TROB14303	
○	地盤防災工学	山田 卓・(大島 昭彦)	TROB14304	
	建築構法	(連関・建築提供)	石山 央樹	TQOR11301
	建築防災・防火論	(連関・建築提供)	谷口 徹郎・古川 幸・(草部 文靖)	TQOR11302
	建築デザインⅠ	(連関・建築提供)	山口 陽登	TQOR11303
	建築計画総論	(連関・建築提供)	徳尾野 徹	TQOR12301
	耐風工学	(連関・建築提供)	谷口 徹郎	TQOR12302
	建築設備Ⅰ	(連関・建築提供)	(中村 浩二)	TQOR14301
	環境分析化学	(連関・化学バイオ提供)	(竹中 規訓)	TPOA14303
	技術経営論	(工学部共通)	谷口 与史也 他	TZMOT3001
4回生				
	卒業研究	全 教 員	TRCS15401	
	都市論	嘉名 光市	TRUD35401	
	交通環境工学	吉田 長裕	TREV35402	
	都市防災総論	角掛 久雄 他	TROA15401	
	プロジェクトマネジメント	山田 卓 他	TROA15402	
	ライフライン工学	山口 隆司 他	TROA15403	
	都市デザイン演習Ⅳ	嘉名 光市・(忽那 裕樹)	TROB15401	
	卒業設計	各 教 員	TROB15402	
	都市づくり社会システム	内田 敬	TROB15403	
	橋梁工学	鬼頭 宏明・山口 隆司	TROB15404	
	コンピュータシミュレーション解析	山口 隆司・鬼頭 宏明	TROB15405	
	環境エネルギー演習	西岡 真稔・鍋島 美奈子	TROB25401	
	土質実験	山田 卓	TROB34401	
	コンクリート工学実験	角掛 久雄	TROB34402	
	建築環境工学Ⅱ	(連関・建築提供)	梅宮 典子	TQOR13401
	職業指導	(井上 真求)	KTTEP4001	

## 都市学科

### 都市学科提供専門科目の学習にあたって

#### 学習・教育目標

都市学科では、都市固有の歴史と文化を継承・発展させつつ、環境への負荷を低減し、人間活動と自然環境が調和した、豊かであつ災害などの外的インパクトにも強く柔軟に対応できる、安全・安心で機能的な都市、すなわち「持続可能な都市」の実現に資する人材を育成するために、以下の1～8を学習・教育目標（ディプロマポリシー（DP））として定め、教育を行っている。

- 1：人文・社会科学分野の幅広い基礎学力を習得し、技術者の備えるべき社会に対する責任感と倫理観に基づいて行動できる。また、国際的コミュニケーションの基礎能力を活用できる。（幅広い教養と技術者倫理、外国語能力の習得）
- 2：持続可能な都市の実現に向けた工学的・技術的な取り組みに不可欠な数学・自然科学分野の基礎学力を活用できる。（数学・自然科学分野の習得）
- 3：都市の計画とデザイン、環境の保全と再生、および都市基盤整備と防災に関わる基本的専門力を活用できる。（基本的専門力の習得）
- 4：持続可能な都市を実現するための工学的専門知識を身につけ、論理的思考に基づいて応用できる。（専門知識に基づいた論理的思考力の習得）
- 5：都市の現状と課題を正しく評価するための調査や実験を計画・遂行し、得られた結果を専門的知識と結び付けて正確に分析することができる。（調査・実験を計画・遂行・分析する能力の習得）
- 6：地域や社会のニーズをくみ取り、習得した知識や技術を用いて、持続可能な都市の実現に向けた具体的な提案をまとめることができる。（提案能力の習得）
- 7：都市に関わる諸問題の解決へ至る一連のプロセスと解決策の提案を文書で論理的に記述できる。また、これらを適切に口頭で他者に伝え、質疑に対して適当な対応ができる。（表現力とコミュニケーション能力の習得）
- 8：持続可能な都市の実現に向けて自主的に課題を認識・提起し、工学的に解決できる。また、継続的に学習できる。（問題解決能力、自主的・継続学習能力の習得）

#### カリキュラムについて

1～2年次には、全学共通科目（総合教育科目、外国語科目、健康スポーツ科学科目）の履修により幅広い教養と外国語能力を身につけ、あわせて全学共通科目（基礎教育科目：理数系分野）の履修により数学・自然科学分野の基礎力を身につける。また、1年次には、都市学入門、都市環境学、プログラミング演習といった専門教育科目（必修及び選択必修科目を主とする）の履修により、「持続可能な都市」に関わる分野横断的な専門基礎力を身につける。2～3年次には、都市計画Ⅰ、環境生態学、土質力学Ⅰ、技術者倫理といった専門教育科目（必修及び選択必修科目、選択科目）の履修により、「持続可能な都市」に関わる基本的専門力ならびに専門知識に基づいた論理的思考力や技術者倫理を身につける。また、全学共通科目（基礎教育科目：理数系分野）及び都市学実験ⅠおよびⅡや計画・デザイン演習などの専門教育科目の実験・演習科目の履修により調査・実験を計画・遂行・分析する能力を身につける。3～4年次には、卒業研究を始めとして、都市総合演習や都市デザイン演習Ⅱなどの総合的な専門教育科目の演習科目の履修により、提案能力や表現力、コミュニケーション能力、問題解決能力、自主的・継続学習能力を身につける。

都市における様々な課題に関心を持ち、多様な意見を取り入れながら自主的に問題解決案を提案できる人を育成するため、学外にて実施する見学や学内にて実施する実験、演習、卒業研究などの必修・選択必修科目を重視する。少人数グループによる学生主体の活動を支援できるように、実験、演習を各学年に確保し、習得した専門基礎力を段階的に応用できるように、科目間につながりを持たせている。

都市学科のカリキュラムは、全学共通科目と専門教育科目で構成されている。全学共通科目は、総合教育科目、外国語科目、健康スポーツ科学科目、基礎教育科目（理数系分野）から成り立っている【DP1、2】。

専門教育科目は、専門必修科目と専門選択必修科目、専門選択科目で構成されている。専門必修科目は、都市学科の卒業生が確実に身につけなければならない科目として設定されている。これらの科目を習得することで、都市学上の課題共有や倫理感の涵養、英語コミュニケーション能力【DP1、3】や実験データの解析能力、レポート作成能力【DP5】、自発的な学習能力【DP8】を身につけることができる。専門選択必修科目は、都市学科に在籍する全ての学生が学ぶべき科目として設定されている。これらの科目を習得することで、計画・環境・安全分野の体系化された基礎理論【DP4】を身につけることができる。また専門選択科目は、必修科目および専門選択必修科目で習得した知識をもとに、個別の専門分野の基礎と応用について学ぶものであり、より専門性の高い人材を育成する大学院教育への橋渡しの意味も持っている。これらの科目を履修することで、専門的な問題解決能力や提案能力、表現力とコミュニケーション能力【DP6、7、8】を身につけることができる。

Semesterごとの主要な学習目標は以下の通りである。

- ・1年次・前期：初年次教育・高大接続
- ・1年次・後期：基礎学力の習得、情報リテラシーの習得

- ・2年次・前期：専門基礎学力の習得・定着
- ・2年次・後期：専門基礎学力の習得・定着
- ・3年次・前期：専門知識の深化
- ・3年次・後期：専門知識の深化・統合化
- ・4年次・前期：専門知識の深化・提案力の習得（最先端課題の学習、卒業研究）
- ・4年次・後期：専門知識の深化・提案力の習得（卒業研究）

### 履修相談

履修要覧に記載されている履修規程を熟読し、4年間を通じた計画的な履修に努めること。各科目の学習目標／到達目標はシラバスに記載されている。各科目のカリキュラムにおける位置づけは、履修要覧に記載されている。これらを十分に理解したうえで受講すること。科目履修・単位取得・大学生活に関する質問・相談には、教務委員および学生相談委員が随時応じるので積極的に活用してほしい。

2022年度教務委員：山口（C310,2765）・角掛（C307E, 2723）

学生相談委員（2年生）：相馬（C321, 2175）・林（C301, 2734）

学生相談委員（3年生）：中條（C302, 2780）・遠藤（C320, 2733）

### 科目ナンバーの意味

#### 都市学科専門科目（2018年度以前入学者用）

1桁目	提供学部	T	工学部
2桁目	提供学科	R	都市学科
3～4桁目	科目の分野 (都市学科)	CS	領域共通科目
		UD	都市デザイン領域科目
		EV	環境創生領域科目
		DP	安全防災領域科目
5桁目	講義・演習の区分 (都市学科)	1	講義(必修)
		2	講義(選択必修)
		3	講義(選択)
		4	演習・実験(必修)
		5	演習・実験(選択必修)
		6	演習・実験(選択)
6桁目	授業のレベル (都市学科)	1	入門レベル
		2	基礎レベル
		3	初級応用レベル
		4	中級応用レベル
		5	上級応用レベル
7桁目	対象学年	1	1年次
		2	2年次
		3	3年次
		4	4年次
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		

#### 都市学科専門科目（2019年度以降入学者用）

1桁目	提供学部	T	工学部
2桁目	提供学科	R	都市学科
		Q	建築学科
		P	化学バイオ工学科
3～4桁目	必須・選択の区分	CS	必修科目
		ES	選択必修科目
		OA	選択科目 A 群
		OB	選択科目 B 群
		OR	連関科目
5桁目	講義・演習の区分	1	講義
		2	演習
		3	実験・実習
6桁目	授業のレベル	1	入門レベル
		2	基礎レベル
		3	初級応用レベル
		4	中級応用レベル
		5	上級応用レベル
7桁目	対象学年	1	1年次
		2	2年次
		3	3年次
		4	4年次
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		

卒業研究は1：講義とする

#### 工学部共通科目

1～2桁目	提供学部・学科	TZ	工学部共通科目
	教職・工学部	KT	工学部提供教職科目
3～5桁目	科目の分野	MAT	工業数学
		INF	情報工学系
		TEP	教職科目
		MOT	技術経営論
		ETH	技術者倫理
6桁目		1	工業科教育法
		2	工業数学・情報工学系
		3	技術経営論・技術者倫理
		4	職業指導
7桁目		0	学部共通科目
8～9桁目	科目ナンバーの一意性を保つための連番		



これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……………期を通しての授業実施形態を示しています。  
 対面：授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの  
 遠隔：授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

都市学科 (前期)											
学年	時間	3 回 生					4 回 生				
		科目名	担当	授業コード	実施形態	教室	科目名	担当	授業コード	実施形態	教室
月 曜 日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2	建設材料学 (基礎流体力学)	鬼頭 重松	3T16090001 1AJE011001	対面 対面	C304 中講	卒業研究	各教員	[P]		
	3	総合教育科目 都市デザイン演習Ⅱ	高木・他	3T16070001	対面	G301	プロジェクトマネジメント	山田	3T16330001	対面 C304	
	4	基礎文章力向上セミナーT (再) 都市デザイン演習Ⅱ 生物学概論A	高木・他	[P]	対面	G301	都市デザイン演習Ⅳ	嘉名・他	3T16075001	対面 G202	
	5	都市デザイン演習Ⅱ	高木・他	[P]	対面	G301	卒業研究	各教員	[P]		
火 曜 日	1					卒業研究	各教員	[P]			
	2	基礎文章力向上セミナーT (再) 水処理工学	貫上	3T16340001	対面	G201	卒業研究	各教員	[P]		
	3	都市伝熱工学	西岡	3T16300001	対面	中講	コンクリート工学実験	角掛	3T16370001	対面 C304	
	4	振動工学 総合教育科目	谷口(徹)・他	3T15165001	対面	C507	土質実験	山田・大島	3T16375001	対面 C305	
	5	技術英語B (都市学入門)	(イテノセ) 各教員	3T16045501 1AJE001001	対面 対面	C304 中講	卒業研究	各教員	[P]		
水 曜 日	1	生物学概論A	山口	3T16095001	対面	C304	卒業研究	各教員	[P]		
	2	都市緑地計画 生物学概論D	(下村)	3T16315001	対面	G201	卒業研究 都市防災総論	各教員 角掛・他	[P] 3T16310001	対面 C304	
	3	技術者倫理	各教員	3T19015006	対面	田中記念館	都市デザイン演習Ⅳ	嘉名・他	[P]	対面 G201	
	4	技術者倫理	各教員	[P]	対面	田中記念館	橋梁工学 都市デザイン演習Ⅳ	鬼頭・山口 嘉名・他	3T16060001 [P]	対面 対面 C305 G201	
	5	都市交通計画 計画・デザイン演習(再)	内田 (鈴木孝)	3T16255001 3T16065501	対面 対面	C304 図	都市デザイン演習Ⅳ 環境エネルギー演習	嘉名・他 西岡・鍋島	[P] 3T16445001	対面 対面 G201 G202	
木 曜 日	1	測量学Ⅱ	(名取)・杉本	3T16185001	対面	C304	卒業研究	各教員	[P]		
	2	(都市環境学) 河海工学 総合教育科目	遠藤・水谷 中條	1AJE010001 3T16430001	対面 対面	中講 C304	都市づくり社会システム	内田	3T16270001	対面 C305	
	3	廃棄物工学 (製図・設計演習)	水谷 高木	3T16265001 1AJE013001	対面 対面	C304 図	卒業研究	各教員	[P]		
	4	都市デザイン演習Ⅱ 総合教育科目	高木・他	[P]	対面	G301	卒業研究	各教員	[P]		
	5	(補講時間)					職業指導 卒業研究	(井上) 各教員	1AJX012002 [P]	対面 C507	
金 曜 日	1	地盤基礎工学 都市計画Ⅰ(再)/都市計画Ⅰ	(大島) 嘉名	3T16155001 1AJE015001	対面 対面	C304 大講	卒業研究	各教員	[P]		
	2	水圏環境工学	相馬・遠藤	3T16160001	対面	C304	ライフライン工学	山口	3T16350001	対面 C305	
	3	都市学実験Ⅱ (プログラミング演習)	水谷・他 中條・他	3T16365001 1AJE012001	対面 対面	C304 学情9C	卒業研究	各教員	[P]		
	4	都市学実験Ⅱ	水谷・他	[P]	対面	C304	コンピュータシミュレーション解析 建築環境工学Ⅱ	山口・鬼頭 梅宮	3T16130001 3T15010001	対面 対面 G201 C507	
	5	都市学実験Ⅱ	水谷・他	[P]	対面	C304					
集 中 講 義	学外実習 地理情報科学 工業科教育法Ⅰ(再)/工業科教育法ⅠA 都市工学のための力学・数学基礎(再)	内田 鍋島(榊) (荻野) 山口・他	3T16010001 3T16200001 1AJX010001 3T16405001	未定 対面 対面 遠隔(試験の)	学情5A 中百舌島 C305	卒業研究 卒業設計	各教員 各教員	3T16900001 3T16910001	未定		
	環境・都市史(再) 都市計画・建築史(再) 土質力学Ⅰ演習(再) 構造力学Ⅱ(再) 都市学実験Ⅰ(再) 測量学Ⅰ(再)/測量学Ⅰ 測量学Ⅰ実習及び製図(再)/測量学実習 (2018年度以前入学生用) 計画・デザイン演習Ⅰ	水谷・他 嘉名 山田 角掛 中條・他 (未定)・吉田 (名取)・他 (鈴木)	3T16395001 3T16400001 3T16285001 3T16105001 3T16385001 1AJE016001 1AJE017001 3T16065601	対面 対面 遠隔 遠隔 対面 対面 対面 対面	未定 未定 未定 未定 C305 大講 大講 図	(2018年度以前入学生用) 都市論(再)	各教員 各教員 嘉名・他	3T16900001 3T16910001 3T16320001	未定 未定 対面		

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

[工学部専門科目]

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合：科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合：(科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合：科目名(再)/新科目名

これは、3・4回生用の時間割のため、1・2回生の欄は削除しています。

「実施形態」欄について……期を通しての授業実施形態を示しています。  
 対面:授業15回のうち、半数以上を対面で開講するもの  
 遠隔:授業15回のうち、半数以上をオンラインで開講するもの

※全学共通科目については、全学共通科目の授業時間割表で確認してください。

都市学科 (後期)											
学年 時間	3 回 生					4 回 生					
	科目名	担 当	授業コード	実施形態	教室	科目名	担 当	授業コード	実施形態	教室	
月 曜 日	1	建築防災・防火論 景観デザイン (水理学)	谷口(徹)・他 嘉名 重松	1AJD011001 3T16085001 1AJE026001	対面 対面 対面	C508 C304 815	卒業研究				
	2	都市総合演習	鍋島・ 山田・ 牧尾	3T16390001	対面	C304	卒業研究				
	3	地圏環境工学 構造力学 I (再)/構造力学 I	貫上・ 相馬 鬼頭	3T16195001 1AJE025001	対面 対面	C304 大講	卒業研究				
	4	都市デザイン演習Ⅲ	高木・他	3T16435001	対面	G301	卒業研究				
	5	都市デザイン演習Ⅲ	高木・他	[P]	対面	G301	卒業研究				
火 曜 日	1	建築構法	石山	1AJD035001	対面	大講	卒業研究				
	2	土質力学 I (再)/土質力学 I 総合教育科目 環境評価学	山田 水谷・遠藤	1AJE019001 3T16035001	対面 対面	中講 C304	卒業研究				
	3	(都市総合演習作業時間)					卒業研究				
	4	気圏環境工学 (交通環境工学)	貫上・他 吉田	3T16040001 1AJE022001	対面 対面	C304 大講	卒業研究				
	5	技術経営論	兼子・谷口 (中) 他	3T19050001	対面	大講	卒業研究				
水 曜 日	1	国土地域計画	吉田	3T16120001	対面	C304	卒業研究				
	2	建築計画総論 コンクリート構造設計論 (基礎移動現象論)	徳尾野 鬼頭 相馬	1AJD022001 3T16125001 1AJE024001	対面 対面 対面	C508 C304 中講	卒業研究				
	3	地盤防災工学	山田	3T16440001	対面	C304	卒業研究				
	4						卒業研究				
	5	(補講時間)					卒業研究				
木 曜 日	1	応用数学 C 耐風工学	谷口(徹)	3T15180001	対面	C507	卒業研究				
	2	基礎文章力向上セミナー T (再) 建築デザイン I (都市気象学)	山口(備) 西岡	1AJD025001 1AJE023001	対面 対面	大講 中講	卒業研究				
	3	(都市総合演習作業時間) (環境生態学)	遠藤	1AJE018001	対面	中講	卒業研究				
	4	(都市総合演習作業時間)					卒業研究				
	5	(都市総合演習作業時間)					職業指導 卒業研究	(井上) 各教員	[通] [P]	対面 C507	
金 曜 日	1	環境化学(再)/環境計測学 (計画数理演習)	貫上・(矢吹) 内田	1AJE02001 1AJE009001	対面 対面	中講 816	卒業研究				
	2	生物学概論 D 環境分析化学	(竹中)	3T14085001	対面 (初回遠隔)	G202	卒業研究				
	3	建築設備 I 都市デザイン演習 I (再)/都市計画・デザイン演習	(中村) 高木・嘉名	3T15130001 1AJE021001	対面 対面	C507 図	卒業研究				
	4	応用数学 C 水防災工学 都市デザイン演習 I (再)/都市計画・デザイン演習	重松 高木・嘉名	3T16345001 [P]	対面 対面	G201 図	卒業研究				
	5										
集 中 講 義	1	環境政策論	(金)	3T16020001	対面		(2018年度以前入学生用) 交通環境工学(再)	吉田	3T16115001	対面	大講
	2	都市工学のための化学基礎(再)	水谷	3T16410001	遠隔		注:3回生火4限と一緒に開講				
	3	構造力学 I 演習(再)	角掛	3T16110001	遠隔						
	4	都市計画 II (再)	高木・嘉名	3T16290001	未定						
	5	構造力学 III (再)	山口・林	3T16425001	対面	C305					
	6	技術英語 A (再)	(イテノセ)	3T16050501	対面	C305					
	7	水理学演習(再)	中條	3T16170001	未定						
	8	都市エネルギー・設備(再)	鍋島	3T16205001	未定						
	9	土質力学 II (再)	大島・山田	3T16280001	未定						
	10	計画論(再)	内田	3T16080001	対面	未定					
	11	(2018年度以前入学生用) 都市学総論(再)	重松・角掛	3T16235001	遠隔						
	12	都市デザイン総合演習(再) 環境創生総合演習(再) 安全防災総合演習(再)	吉田 鍋島 山田	3T16295001 3T16030001 3T16005001	対面 対面 対面	C304 C304 C304					

<1・2年次の科目について>

◎再履修用の科目名を、次のとおり3回生欄に青字で表記しています。

【工学部専門科目】

- 3回生以上に開講される再履修者用科目の場合: 科目名(再)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講し、科目名が変更されない場合:(科目名)
- 新大学1・2回生に開講される科目を受講するが、科目名が変更となる場合: 科目名(再)/新科目名



## 各学科の授業時間割表について

- 1 履修登録は、前期・後期（セメスター）のあらかじめ周知されている期日までに学生ポータル（UNIPA）より行ってください。

各学科の時間割には集中講義等に関する欄があり、集中講義科目、卒業研究、卒業論文、卒業設計、その他の演習、実験科目等が記載されています。

これらの科目は、それぞれ記載欄に該当する「前期」又は「後期」に登録してください。

前期履修登録科目・・・前期科目、前期集中科目、前期ペア科目、通年科目

後期履修登録科目・・・後期科目、後期集中科目、後期ペア科目

- 2 時間割コード欄中の〔P〕はペア科目を、〔通〕は通年科目を示しています。
- 3 担当者欄中の（ ）は、学外から出講をお願いしている非常勤講師を示しています。
- 4 各学科の時間割表には、専門科目の他、一部の全学共通科目（英語、新修外国語など）を記載しています。詳しくは別冊の全学共通科目の授業時間割表を参照して下さい。
- 5 教室欄中の略称は以下を示しています。

表 記	教 室	場 所	表 記	教 室	場 所
A***	各棟講義室	工学部棟	学情セ	セミナールーム	学情センター6 F
B***			学情5A	情報教育実習室5A	学情センター5 F
C***			学情9B~9D	情報教育実習室 9B~9D	学情センター9 F
D***					
E***			図	図形科学演習室	全学共通 教育棟
F***			8**	各講義室	
G***			実階	実験棟階段教室	基礎教育 実験棟
大講	大講義室				
中講	中講義室				

注) \*は教室番号を表す

- 6 本冊子に修正、変更等がある場合は、学生ポータル（UNIPA）にて周知します。
- 7 教職関連の時間割については、文学部の時間割を参照してください。
- 8 授業時間
- 1時限 9時00分～10時30分
- 2時限 10時45分～12時15分
- 3時限 13時15分～14時45分
- 4時限 15時00分～16時30分
- 5時限 16時45分～18時15分
- 9 その他不明な点は学生サポートセンター工学部教務担当までお問い合わせ下さい。  
（電話：06-6605-2651）

## 2023年度 学事日程

※大阪公立大学、大阪府立大学、大阪市立大学共通の学事日程です。

- ★：祝日等授業実施日      ☆：振替休講日・授業調整休講日  
 ■：授業調整日（補講日）      ●：行事等開催に伴う休講日  
 【杉】 杉本キャンパス      【中】 中百舌鳥キャンパス      【阿】 阿倍野キャンパス  
 【羽】 羽曳野キャンパス      【り】 りんくうキャンパス

期別	月	曜日							主な行事
		日	月	火	水	木	金	土	
前	4							1	4/1~4/7 春季休業      4/2 新入生カリキュラムオリエンテーション 4/5 入学式      4/5,6 健康診断【羽】      4/7,11~14 健康診断【杉】 4/10 前期授業開始      4/10 健康診断【阿】 4/7,18~21 健康診断【中】      4月中 ふたば祭【杉】（土日開催） ※履修登録期間：4/2~4/5（新入生） ※履修登録修正期間：4/10~4/14
		2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	
		16	17	18	19	20	21	22	
		23	24	25	26	27	28	29	
	30								
	5		1	2	3	4	5	6	☆5/2 授業調整休講日 ■5/20 授業調整日（補講日） 5/27,28 友好祭【中】 5/29,30 健康診断【り】
		7	8	9	10	11	12	13	
		14	15	16	17	18	19	20	
		21	22	23	24	25	26	27	
	6					1	2	3	■6/24 授業調整日（補講日）
		4	5	6	7	8	9	10	
11		12	13	14	15	16	17		
18		19	20	21	22	23	24		
7							1	7/1,2 東京都立大学総合競技大会（於：東京都立大学） ■7/15 授業調整日（補講日） ■7/22 授業調整日（補講日） 7/24~8/4 前期試験（授業）期間 （羽曳野キャンパスは7/31~8/4）	
	2	3	4	5	6	7	8		
	9	10	11	12	13	14	15		
	16	17	18	19	20	21	22		
	23	24	25	26	27	28	29		
30	31								
8			1	2	3	4	5	8/7,8 前期試験予備日      8/10~9/23 夏季休業 8/30 成績開示日	
	6	7	8	9	10	11	12		
	13	14	15	16	17	18	19		
	20	21	22	23	24	25	26		
	27	28	29	30	31				
9						1	2	9/11~9/15 履修登録期間 9/22 秋季学位記授与式（卒業式） 9/25 後期授業開始      9/25~9/29 履修登録修正期間	
	3	4	5	6	7	8	9		
	10	11	12	13	14	15	16		
	17	18	19	20	21	22	23		
	24	25	26	27	28	29	30		
10	1	2	3	4	5	6	7	★10/9 祝日等授業実施日 10/24 防火防災総合訓練【杉・中・り】 10/28,29 杏樹祭【羽】	
	8	9	10	11	12	13	14		
	15	16	17	18	19	20	21		
	22	23	24	25	26	27	28		
	29	30	31						
11				1	2	3	4	11/3~5 银杏祭【杉】      11/4~5 白鷺祭【中】 11/11,12 関西六公立大学総合競技大会（於：兵庫県立大学） ☆11/21~22 授業調整休講日      ■11/25 授業調整日（補講日）	
	5	6	7	8	9	10	11		
	12	13	14	15	16	17	18		
	19	20	21	22	23	24	25		
	26	27	28	29	30				
12						1	2	12/16~17 計画停電（中百舌鳥キャンパス）（予定） ■12/23 授業調整日（補講日） 12/24~1/7 冬季休業	
	3	4	5	6	7	8	9		
	10	11	12	13	14	15	16		
	17	18	19	20	21	22	23		
	24	25	26	27	28	29	30		
31									
1		1	2	3	4	5	6	★1/5 冬季休業中授業実施日 ●1/12 大学入学共通テスト（1/13~14）に伴う休講 ■1/20 授業調整日（補講日） 1/22~2/2 後期試験（授業）期間 （羽曳野キャンパスは1/29~2/2）	
	7	8	9	10	11	12	13		
	14	15	16	17	18	19	20		
	21	22	23	24	25	26	27		
	28	29	30	31					
2					1	2	3	2/5,6 後期試験予備日 2/26 成績開示日	
	4	5	6	7	8	9	10		
	11	12	13	14	15	16	17		
	18	19	20	21	22	23	24		
	25	26	27	28	29				
3						1	2	3/20~ 春季休業 3/22 学位記授与式	
	3	4	5	6	7	8	9		
	10	11	12	13	14	15	16		
	17	18	19	20	21	22	23		
	24	25	26	27	28	29	30		
31									

注：上記に記載のないものを含め、日程変更や開催中止になることがありますので、学生ポータル（UNIPA）・大学Webサイトをこまめに確認してください。  
 この学事日程によらない学部・研究科等がありますので、その場合は学部・研究科等からの案内を確認してください。